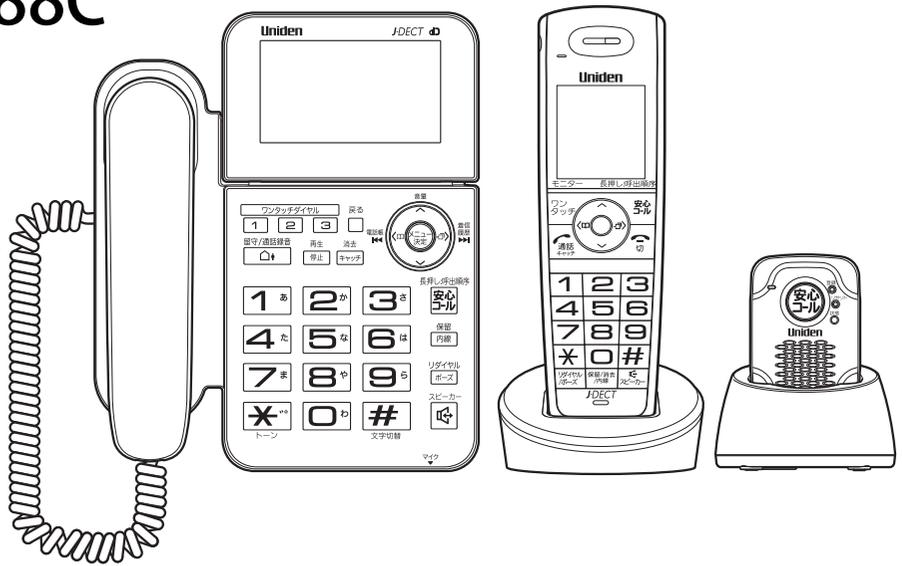


取扱説明書

デジタルコードレス留守番電話機

品番

DECT3188C



J-DECT

ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)



このたびはユニデンデジタルコードレス留守番電話機をお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- 本書では、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

安全上のご注意	4
使用上のお願い	9

ご使用前の準備と設定

本体と付属品	12
各部のなまえ (子機)	13
各部のなまえ (親機・正面)	14
各部のなまえ (親機・背面)	15
各部のなまえ (安心コール)	16
各部のなまえ (充電器)	16
各部のなまえ (液晶ディスプレイ・子機)	17
各部のなまえ (液晶ディスプレイ・親機)	18
親機を準備する	19
充電器を準備する	21
子機を準備する	22
日付・時刻の設定	24
回線設定の確認	25
着信音設定 (親機・子機)	26
安心コールを準備する	27

安心コールを使う

安心コールでできること	28
安心コールで通話をする	29

安心コールを設定する

メニューインデックス	33
アラーム機能を使う	34
着信音設定	34
安心コールに名前を付ける	35
外線番号登録	36
呼出順序を変更する	38
自動応答設定	39
警告通知設定	39

電話をかける／受ける

機能インデックス	40
電話をかける	41
電話を受ける	50

いろいろな機能を使う

別の子機に電話をまわす	51
子機から親機に電話をまわす	52
親機から子機に電話をまわす	53
通話を録音 / 再生する	54
プライベートモードについて (他の子機、親機、または安心コール からのグループ通話拒否)	56
グループ通話 (子機、親機、または安心コールと 外の相手の3人で話す)	57
ミュートを使う	57
親機または別の子機にかける (内線通話)	58
キャッチホン / プッシュホンサービスを 利用する	59

電話帳

電話帳に登録する	60
グループに名前をつける	63
ワンタッチダイヤルに登録する	64
短縮ダイヤルに登録する	65
電話帳を閲覧・編集・消去する	66
文字入力のみ	68

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイサービスを 使うには	72
電話を受けるとき / かけるとき	74
かかってきた電話の番号を見る / 使う (着信履歴)	75
相手によって着信音を変える (着信鳴り分け)	76
特定の電話を受けないようにする (指定番号拒否)	77
非通知の電話を受けないようにする (非通知着信拒否)	80
公衆電話を受けないようにする (公衆電話着信拒否)	81
表示圏外の電話を受けないようにする (表示圏外着信拒否)	82

■ もくじ (つづき)

留守番電話

留守番電話をセットする	83
用件を聞く	84
自作応答メッセージを使う	86
お出かけ前に／暗証番号を登録する	87
外出先から留守番電話を操作する	88
留守電応答着信音の回数を設定する	89
用件録音時間を変える	90
新規用件通知音の設定	91
留守モニター	91

便利な機能の設定

クイック通話の設定 (子機のみ)	92
エニーキー応答の設定 (子機のみ)	92
子機に名前を付ける	93
キータッチ音の設定	93
液晶コントラスト	94
デモモード (親機のみ)	94
子機を増やす (増設)	95
安心コールを増やす (増設機器登録)	96
機器の登録を解除する (減設)	97
ヘッドセット (オプション)	98
ベルトクリップ	98

ご参考

おもな仕様	99
機能一覧	101
バッテリーについて	104
お手入れについて	105
故障かな?と思ったら	106
区点コード一覧表	110
メニュー設定の基本操作	115
メニュー一覧表	116
さくいん	118

- 本機は日本国内用に設計されています。海外ではご使用になれません。
This digital cordless telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

はじめに

■安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



けがをしたり周囲の物品に損害を与えたりするおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
 一般的注意	 禁止	 一般的指示
	 分解禁止	 電源プラグを抜く
	 ぬれ手禁止	

警告

ACアダプターのコードを破損するようなことをしないでください

- ・ 設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込まない
- ・ 加工したり、傷つけたりしない
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない
- ・ 熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- ・ ACアダプターを抜く時は、必ず本体を持って抜く

火災・感電などの原因となります。



禁止



■安全上のご注意 (つづき)

警告

煙・異臭・異音が出た場合、落下・破損した場合は、使用を中止し、ACアダプターを抜いてください

- ・ 落としたり、水がかかったり、破損した場合は使用を中止し、ACアダプターを抜く
- ・ 煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止し、ACアダプターを抜く

火災・感電などの原因となります。



電源プラグを抜く



不安定な場所に置かないでください

- ・ 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



禁止



水をかけたり、ぬらしたりしないでください

- ・ 火災・感電・故障の原因となります。



禁止

浴室やシャワー室では使用しないでください

- ・ 感電や故障などの原因となることがあります。



浴室での使用禁止

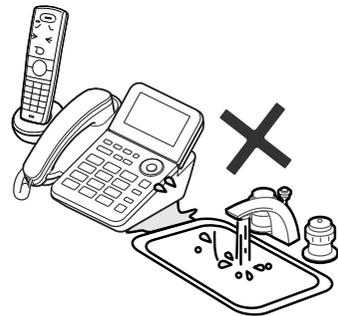


水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

- ・ 火災、感電の原因となることがあります。



禁止



近くに花瓶など水の入ったものを置かないでください

- ・ 水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。



水ぬれ禁止



安全上のご注意 (つづき)



バッテリーおよび AC アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください

- ・ 付属品以外のものを使用した場合、バッテリーの液もれや発熱、破裂および発火などの原因となります。



注意

分解・修理・改造をしないでください

- ・ けがや感電などの事故または故障の原因となります。



分解禁止

AC アダプターにホコリなどが付着しているときは、AC アダプターを抜いて乾いた布で取り除いてください

- ・ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る



ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししないでください

- ・ 感電の原因となります。



ぬれ手禁止



AC アダプターは確実に差し込んでください

- ・ 差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

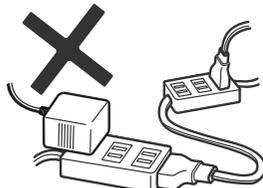


AC100 V 以外での使用、コンセント・配線器具の定格を超える使用、タコ足配線をしないでください

- ・ 火災や感電の原因となることがあります。



禁止



雷が鳴り出したら、電話機コードや AC アダプターに触れないでください

- ・ 感電の原因となります。



接触禁止



病院内などの使用を禁止された区域では使用しないでください

- ・ 医療機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。



禁止

■安全上のご注意 (つづき)

警告

次のような場所では設置・使用しないでください

- 医用電気機器の近く
(手術室・集中治療室・CCUなど)
*CCU: 冠状動脈疾患監視病室
 - 自動ドア・火災報知器などの自動制御機器の近く
 - 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm 以内の位置
- ・ 本機の電波で、誤作動による事故の原因となることがあります。



禁止

端子部に異物を差し込んだり、針金などの導電物を差し込んだり、接続したりしないでください

- ・ 感電・火災・故障の原因となります。



禁止

お手入れや長時間使用しないときはACアダプターを抜いてください

- ・ 感電や故障の原因となることがあります。



電源プラグを抜く



移動するときは、ACアダプターをはずしてください

- ・ コードが傷つき感電や故障の原因となることがあります。



接続線をはずす



注意

お手入れをするときはシンナーやベンジンなどの薬品を使用しないでください

- ・ 変質、変形、変色の原因となります。



禁止



■安全上のご注意 (つづき)



警告

■バッテリーの取り扱いについて

バッテリーを火の中に投入したり、加熱したりしないでください

- ・発火や破裂の原因となります。



禁止

分解・修理・改造をしないでください

- ・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。



分解禁止

バッテリー内部の液が皮膚に付着したり目に入ったときは、きれいな水で洗ったのち、直ちに医師の診察を受けてください

- ・皮膚の傷害や失明などの原因となります。



注意

直射日光の当たるところやストーブのそばなど、高温になる場所での使用や放置はしないでください

- ・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。



禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製のネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください

- ・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。



禁止

本機以外の機器に使用しないでください。また、指定以外の方法で充電しないでください

- ・液もれ、発熱、破裂や発火の原因となります。



禁止

■使用上のお願い

- 本製品を分解したり改造したりすることは法律で禁じられています。絶対に行わないでください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、その他のサービスの利用ができなかったために生じた経済的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

コードレス電話機の使用範囲について

コンクリート壁や金属製の扉がある部屋など、電波の届きにくい場所ではつながりにくくなることがあります。

お使いになる前に使用範囲をお確かめください。

設置場所について

次のようなところでは使用しないでください。

親機と子機間の見通しの悪いところ

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

テレビ、ラジオ、OA 機器などのそば

※ 雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

・近くを自動車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。

温度変化の激しいところ

※ 結露により誤動作することがあります。

防水性能について

安心コール本体は、JIS 保護等級4（防沫形）相当の防水性能がありますが（充電器、ACアダプターおよび他の機器には防水性能はありません）、完全防水構造ではありません。多少の水に濡れても使用できますが、水につけるなどした場合は故障の原因になります。

電話回線について

- ・ 本機は共同電話、地域集団電話、公衆電話には接続できません。
- ・ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。

■使用上のお願い(つづき)

通話傍受について

本機は、デジタル信号を利用しており傍受されにくい商品ですが、親機と子機間で電波を使用しているため、第三者が故意に通話を傍受する可能性もありますのでご注意ください。

電波について

本機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。

1.9-D

(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

本機の使用周波数に関するご注意

本機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、この機器から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の AC アダプターを抜いて、<ユニデンダイレクト>お客様センター(☎裏表紙に記載)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、<ユニデンダイレクト>お客様センター(☎裏表紙に記載)へお問い合わせください。

ご参考

J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。

J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

医療機器付近や医療機関内でのご使用について

医用電気機器付近でのご使用について

本機の発する電波により、埋込型心臓ペースメーカーおよび埋込除細動器の誤作動を引き起こすおそれがあります。本機をご使用になる際は次のことにご注意ください。

- ・ 埋込型心臓ペースメーカーおよび埋込除細動器を装着されている場合、それらの装着部位から 22cm 以上離して本機を携行およびご使用ください。

■使用上のお願い(つづき)

医療機器付近や医療機関内でのご使用について(つづき)

- 詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

総務省 電波利用ホームページ「電波の医療機器等への影響に関する調査研究」
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/seitai/chis/index.htm>

医療機関内でのご使用について

本機を医療機関内でお使いになる場合は以下の点を必ずお守りください。

- 手術室、ICU(集中治療室)、CCU(冠状動脈疾患監視病室)には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内など、指示された場所では必ず本機の電源をお切りください。なお、医療機関内のロビーなどであっても、付近に医用電気機器がある場合には必ず本機の電源をお切りください。
- その他、医療機関が使用や持ち込みを禁止している場合は、その指示に従ってください。

その他

- 従来ご使用のNTTのレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの116番(通話料金無料)へご連絡のうえ、契約を解除してください。
本機は停電時でも親機の受話器を使って外線通話ができますが、親機のその他の機能および子機、安心コールは使用できませんのでご注意ください。
(レンタル電話機は電源を使用しないため、停電時でも使用が可能です。)
- 本機を廃棄・譲渡・返却するときは個人情報流出を防止するため、本機の電話帳、リダイヤル、着信履歴などの記録をすべて消去してください。(☞43, 44, 66, 76ページ)

免責事項

- 安心コール機能は、外線番号登録先への通報や通知が確実に完了することを約束するものではありません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、通話などの機会を逸したために生じた損害、または本製品に登録された情報の内容消失などにより生じた損害・損失について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がありましたら、
<ユニデンダイレクト>お客様センターへお申しつけください。

ご使用前の準備と設定

■本体と付属品

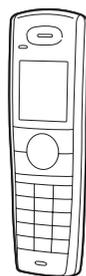
ご使用前の準備と設定



親機



受話器



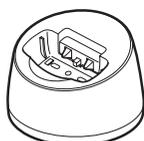
子機



安心コール・
登録用ピン



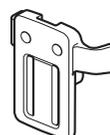
子機用
充電器



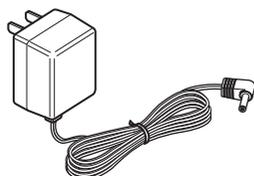
安心コール用
充電器



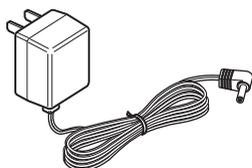
子機用
ベルトクリップ



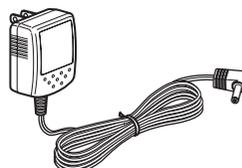
安心コール用
ベルトクリップ



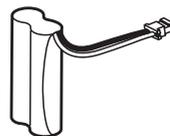
親機用
ACアダプター
(品番：AD-828)



子機充電器用
ACアダプター
(品番：AD-826)



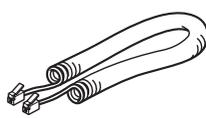
安心コール充電器用
ACアダプター
(品番：AD-1238)



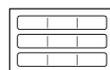
バッテリー



電話機コード



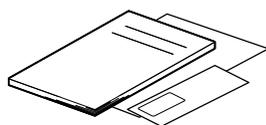
受話器コード



ワンタッチダイヤル
ネームシール



入力補助
シート

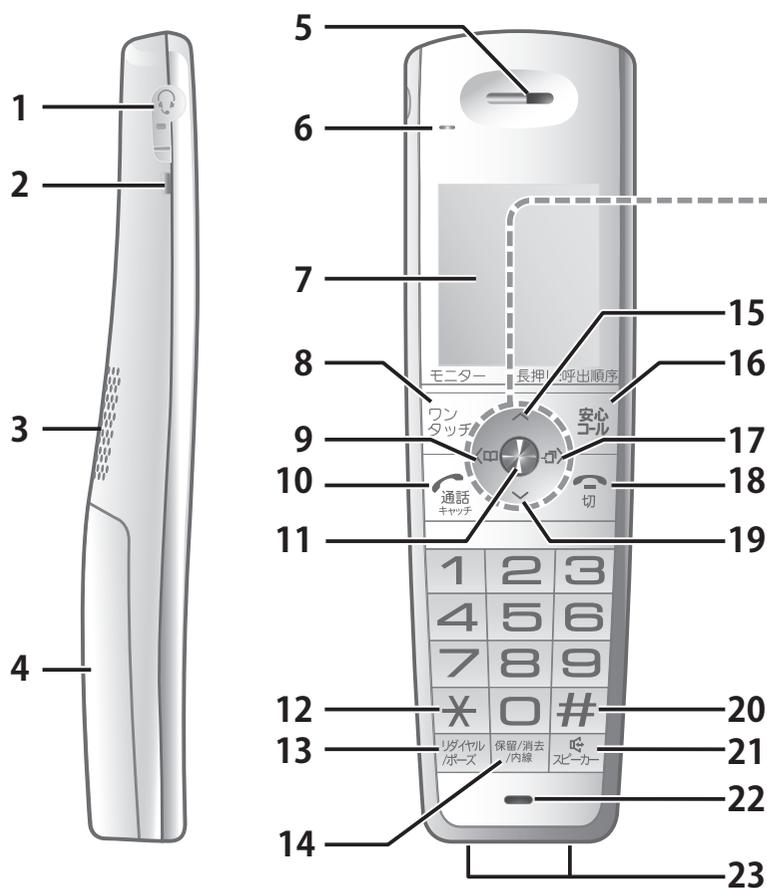


取扱説明書・
簡単操作ガイド・
保証書 (各1部)

※ 保証書にはお買い上げ日をご記入のうえ、大切に保管してください。

※ この取扱説明書のイラスト・画面などは説明のため、実際のものとは異なる場合があります。

■各部のなまえ (子機)



∧/音量キー
∨/音量キー

- メニューを選ぶ
- 音量を変更する
- 電話番号を選ぶ
電話帳
着信履歴
リダイヤル



◀/電話帳キー

- 電話帳を使う
- カーソルを左に移動する
- 前の画面に戻る
(電話帳・メニュー操作時)



▶/着信履歴キー

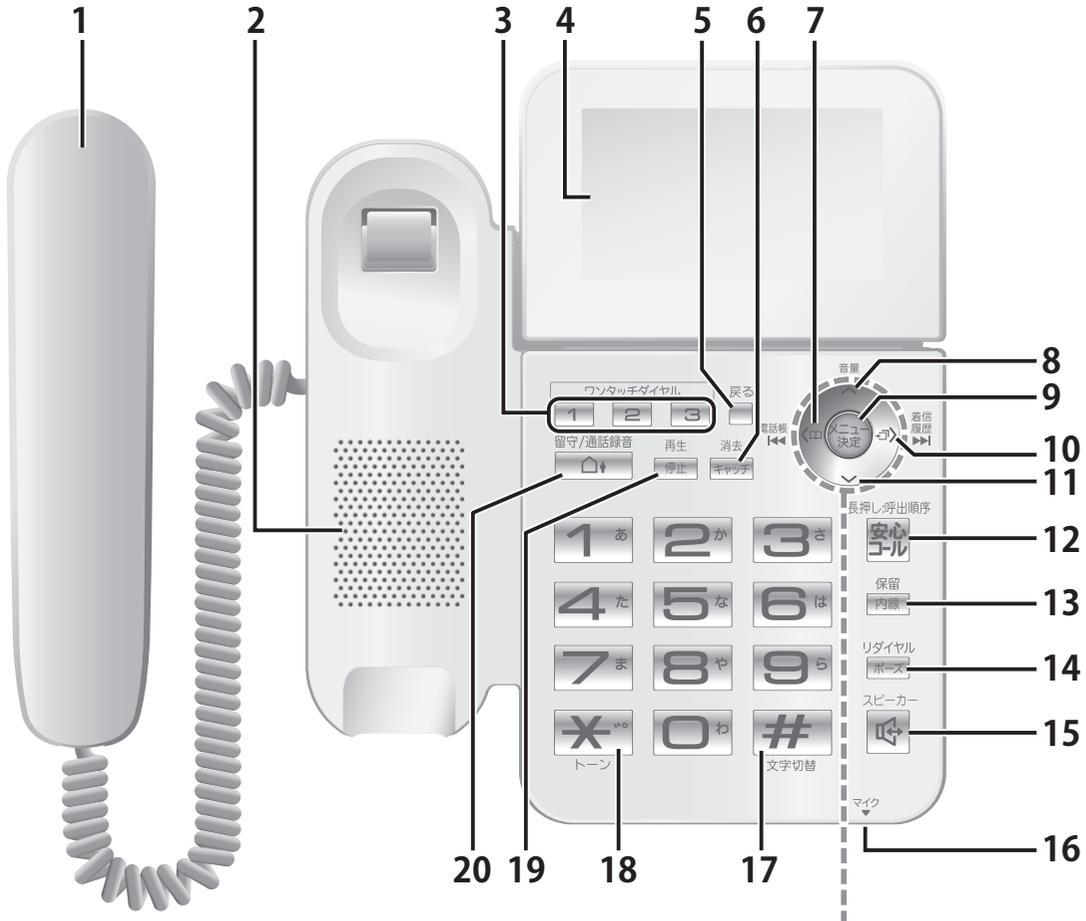
- 着信履歴を見る
- カーソルを右に移動する
- 次の画面に進む
(電話帳・着信履歴操作時)

ご使用前の準備と設定

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 ヘッドセット端子 | 13 リダイヤル/ポーズキー |
| 2 ベルトクリップ取付穴 | 14 保留/消去/内線キー |
| 3 スピーカー | 15 ∧/音量キー |
| 4 バッテリーカバー | 16 安心コール/呼出順序キー |
| 5 受話口 | 17 ▶/着信履歴キー |
| 6 充電/着信ランプ | 18 切キー |
| 7 液晶ディスプレイ | 19 ∨/音量キー |
| 8 モニター/ワンタッチダイヤルキー | 20 #キー |
| 9 ◀/電話帳キー | 21 スピーカーキー |
| 10 通話/キャッチキー | 22 送話口 |
| 11 メニュー/決定キー | 23 充電端子 |
| 12 *キー | |

■各部のなまえ (親機・正面)

ご使用前の準備と設定



∧/音量キー
∨/音量キー

- ・メニューを選ぶ
- ・音量を変更する
- ・電話番号を選ぶ
電話帳
着信履歴
リダイヤル



∠/電話帳キー

- ・電話帳を使う
- ・カーソルを
左に移動する
- ・前の画面に戻る
(電話帳・メニュー操作時)



∩/履歴キー

- ・着信履歴を見る
- ・カーソルを
右に移動する
- ・次の画面に進む
(電話帳・着信履歴操作時)

1 受話器

2 スピーカー

3 ワンタッチダイヤル

4 親機ディスプレイ

5 戻るキー

6 消去/キャッチキー

7 ∠/電話帳キー

8 ∧/音量キー

9 メニュー/決定キー

10 ∩/着信履歴キー

11 ∨/音量キー

12 安心コール/呼出順序キー

13 内線/保留キー

14 リダイヤル/ポーズキー

15 スピーカーキー

16 マイク

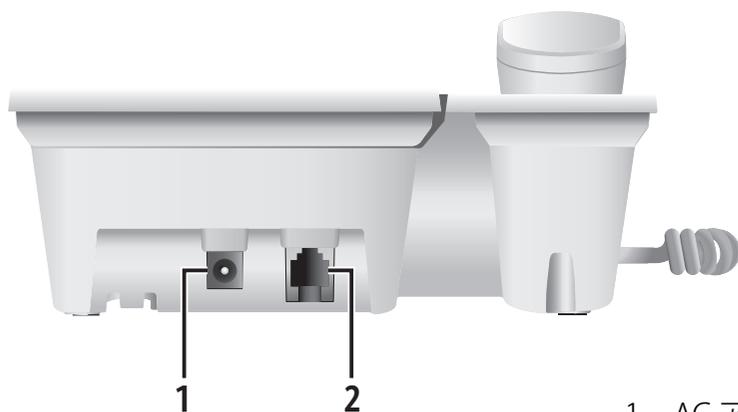
17 #/文字切替キー

18 */トーンキー

19 再生/停止キー

20 留守/通話録音キー

■各部のなまえ (親機・背面)



- 1 ACアダプター接続端子
- 2 電話機コード接続端子

親機ディスプレイ部について

親機のディスプレイ部は見やすい角度に調節することができます。(可動角度:最大40度)



ワンタッチダイヤルネームシールについて

登録したワンタッチダイヤルのなまえをメモしておくのにお使いください。

✎ 油性ペン以外にも鉛筆や水性ペンなどでもご記入いただけますが、十分に乾くまでお手を触れないでください。文字が滲んだり、お手を汚したりすることがあります。

✎ 鉛筆で記入の場合、消しゴムで消すこともできます。

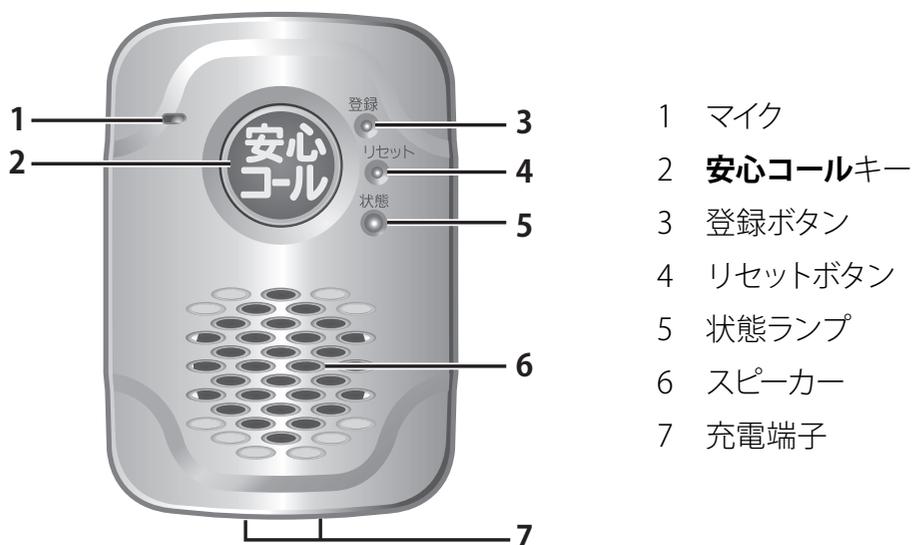


入力補助シートについて

電話帳登録時など、親機で文字を入力する際にお使いいただけます。親機の数字キー部分に合わせて補助シートを載せてください。

■各部のなまえ (安心コール)

ご使用前の準備と設定

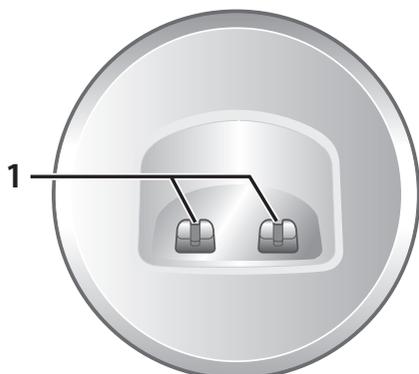


状態ランプの表示ステータス

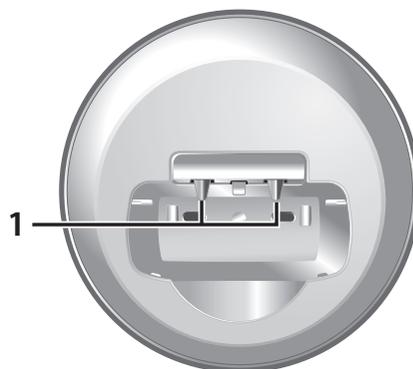
赤	点灯	充電中
	点滅 (10 秒間隔)	バッテリー残量少
青	点灯	満充電
	点滅 (10 秒間隔)	待受け時
	点滅 (2 秒間隔)	安心コール通話時
赤/青 (交互)	点滅 (はやい)	安心コール呼出中、またはアラーム鳴動中
	点滅 (ゆっくり)	親機への登録失敗

■各部のなまえ (充電器)

子機用



安心コール用

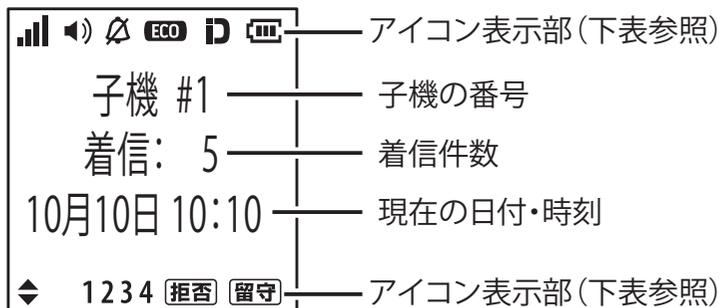


1 充電端子

■各部のなまえ (液晶ディスプレイ・子機)

液晶ディスプレイには、使用状況に応じてさまざまな情報が表示されます。

待受中の表示例



表示アイコンについて

アイコン	内容	こんなときに表示されます	参照ページ
	アンテナ強度	親機・子機間のアンテナ強度(5段階で表示されます)	—
	スピーカーホン	スピーカー通話のとき	47 ページ
	着信音量: 消音	着信音量が「消音」のとき	26 ページ
	エコモード	エコモードが「オン」のとき(自動オン/オフ)	40 ページ
	ナンバーディスプレイ	ナンバーディスプレイ設定が「オン」のとき	73 ページ
	バッテリー残量	バッテリー残量(4段階で表示されます)	23 ページ
	安心コール 呼出順序	▲: 外線呼出のみ ◆: 内線後、外線呼出 ▼: 内線呼出のみ	38 ページ
1234	安心コール 1~4	安心コールが接続されているとき(登録機器番号を表示) ※ バッテリー残量が少ないとき: 該当機器番号が点滅します ※ 安心コールが圏外にいるとき: 該当機器番号が消灯します	27 ページ
	着信拒否	着信拒否設定が有効なとき	77~82 ページ
	留守番電話: オン	留守番電話機能が「オン」のとき	83 ページ

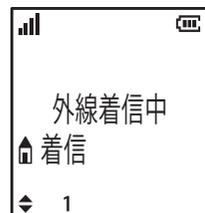
着信時の表示例

ナンバー・
ディスプレイ
加入時



相手先の名前*
または電話番号

ナンバー・
ディスプレイ
未加入時



* 相手先の名前が電話帳に登録されている場合に表示されます。

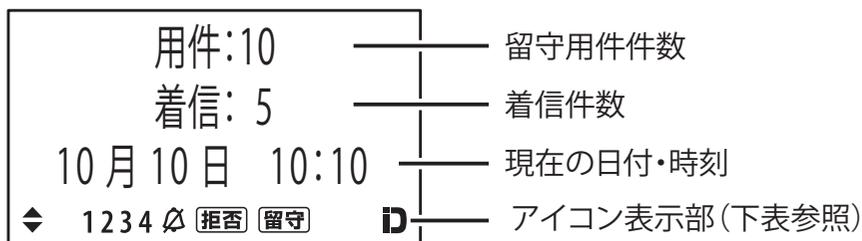
✎ かけてきた相手の名前や電話番号を表示させたい場合は、ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

✎ かけてきた相手によって表示が異なります(☞ 74 ページ)。

■各部のなまえ (液晶ディスプレイ・親機)

液晶ディスプレイには、使用状況に応じてさまざまな情報が表示されます。

待受中の表示例



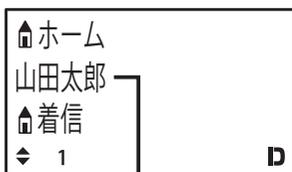
ご使用前の準備と設定

表示アイコンについて

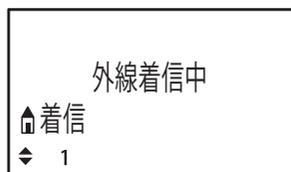
アイコン	内容	こんなときに表示されます	参照ページ
◆	安心コール 呼出順序	▲：外線呼出のみ ◆：内線後、外線呼出 ▼：内線呼出のみ	38 ページ
1234	安心コール 1～4	安心コールが接続されているとき (登録機器番号を表示) ※ バッテリー残量が少ないとき: 該当機器番号が点滅します ※ 安心コールが圏外にいるとき: 該当機器番号が消灯します	27 ページ
☑	着信音量: 消音	着信音量が「消音」のとき	26 ページ
[拒否]	着信拒否	着信拒否設定が有効なとき	77～82 ページ
[留守]	留守番電話: オン	留守番電話機能が「オン」のとき	83 ページ
ID	ナンバーディスプレイ	ナンバーディスプレイ設定が「オン」のとき	73 ページ

着信時の表示例

ナンバー・
ディスプレイ
加入時



ナンバー・
ディスプレイ
未加入時



相手先の名前*
または電話番号

* 相手先の名前が電話帳に登録されている場合に表示されます。

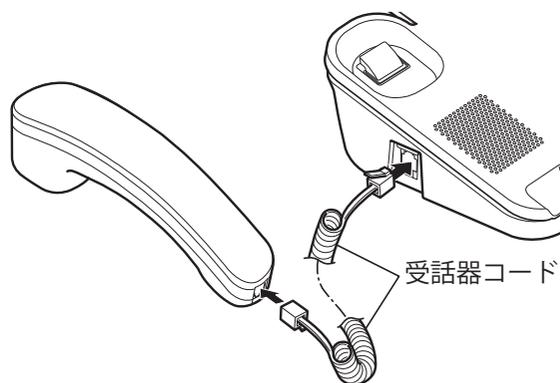
📝 かけてきた相手の名前や電話番号を表示させたい場合は、ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。

📝 かけてきた相手によって表示が異なります (👉 74 ページ)。

■ 親機を準備する

1 受話器を取り付ける

付属の受話器に受話器コードを取り付け、親機に取り付けます。

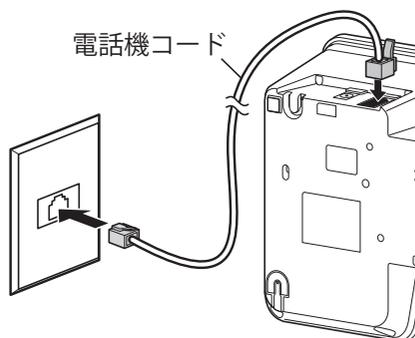


2 電話機コードをつなぐ

付属の電話機コードを接続します。

電話コンセントの種類

- 3ピンプラグ式の場合
アダプター（市販品）が必要です。
- 直接配線方式の場合
資格者の工事が必要です。



1 回線に2台以上の電話やFAXを接続するとき

- ※ 本機のナンバー・ディスプレイ機能を使用するときは、ナンバー・ディスプレイ機能が有効な別の電話機を並列に接続しないでください（誤動作の原因になります）。
- ※ 「併設電話検出」設定を「オン」にすると、本機で留守番電話応答中にほかの電話で出るときに、留守番電話応答が自動で切れます。（設定方法は☞103ページ）

ADSL回線に接続するとき

- ※ 種類によってはスプリッター（市販品）などが必要です。詳しくはご契約のADSL事業者にお問い合わせください。

ISDN回線に接続するとき

- ※ ターミナルアダプターによっては円滑に通信できないものがあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書を参照するか、またはメーカーにお問い合わせください。

📞 お知らせ

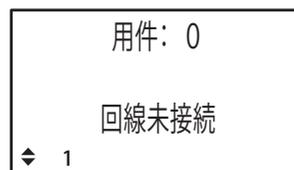
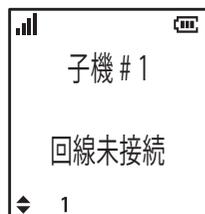
- ADSLやISDN回線に接続し、相手の声が聞きづらい場合は「TA/スプリッター」設定を「オン」にしてください。音質が改善される場合があります。（設定方法は☞103ページを参照）

■親機を準備する(つづき)

■こんなときは

親機・子機ディスプレイに「回線未接続」と表示される

電話機コードが本機および壁面の電話コンセントに確実に接続されているか、再度確認してください。

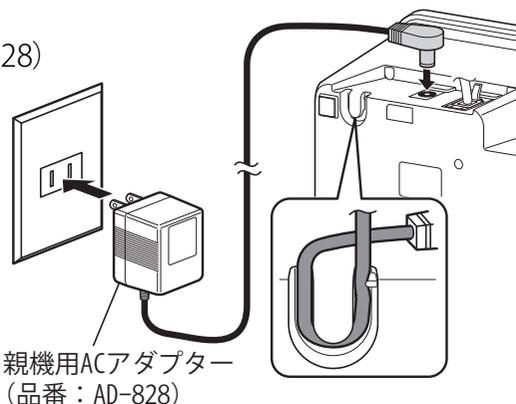


3 親機用 AC アダプターを取り付ける

付属の親機用 AC アダプター (品番 : AD-828) を家庭用コンセントに接続します。

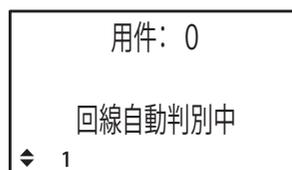
ご注意!

AC アダプターは必ず本機に付属の専用 AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターは使用しないでください。



電源投入後しばらくすると、日時設定画面が表示されます (☞ 24 ページ)。日時の設定が完了すると、電話の回線種別の自動選択が始まります。

自動選択中は親機ディスプレイに右の画面が表示されます。自動選択 (約 10 秒) が終わり、「回線自動判別中」の表示が消えれば設定完了です。



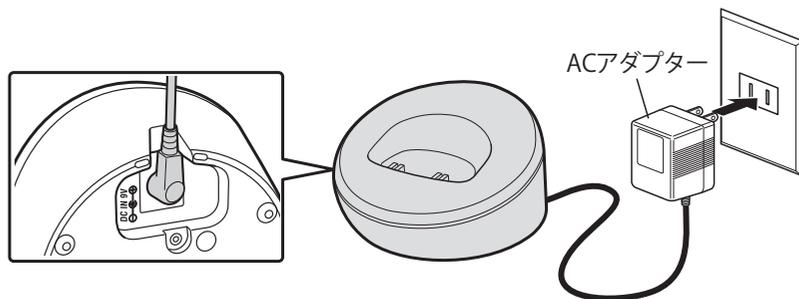
※ 自動選択中は、電話機を操作しないでください。

■充電器を準備する

付属の専用 AC アダプターを家庭用コンセントに接続します。

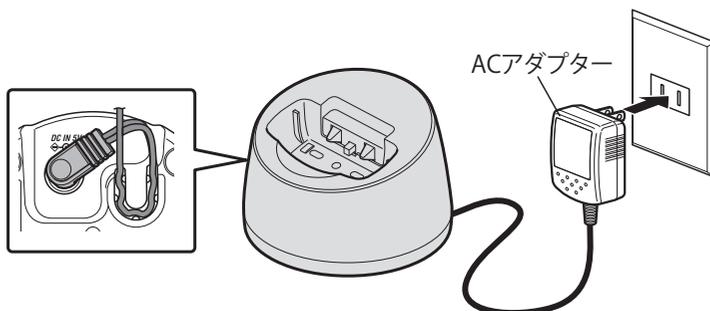
子機用充電器

子機充電器用 AC アダプター (品番: AD-826)



安心コール用充電器

安心コール用 AC アダプター (品番: AD-1238)



■ご注意!

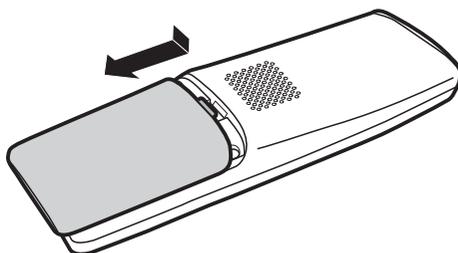
- AC アダプターは必ず本機に付属の専用 AC アダプターをご使用ください。
- 他の AC アダプターは使用しないでください。

■子機を準備する

はじめて本機をお使いになる前に、必ず充電してください。

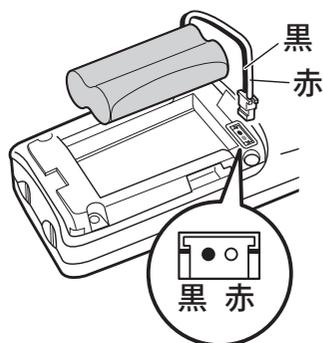
バッテリーを入れる

1 バッテリーカバーを開ける



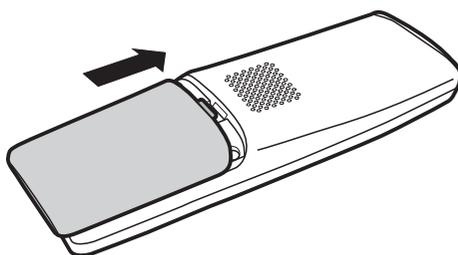
2 バッテリーのプラグをコネクタに接続する

バッテリー端子を奥まで（カチッと音がするまで）きちんと押し込んでください。



3 バッテリーを入れ、バッテリーカバーを閉める

バッテリーケーブルをはさまないようにご注意ください。

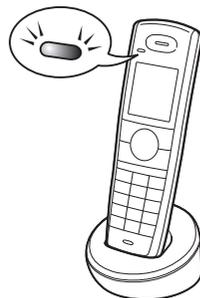


■子機を準備する(つづき)

子機を充電する

子機を子機用充電器の充電台に置く

充電ランプが点灯します。



- ✎ バッテリーの状態によっては表示が出るまでに1時間程度かかることがあります。
- ✎ 子機は常に充電器に戻しておくことをおすすめします。
- ✎ 約15～20時間で満充電になります。(充電台にのせている間は満充電でも充電ランプが点灯しますが、過充電防止機能により安全にお使いいただけます。)
- ✎ 充電ランプは子機を取ると消えます。

通話中にバッテリー残量が少なくなると、警告音と共に「充電してください」のメッセージが点滅します。通話を終了し、子機を充電器に置いて充電してください。

使用時間のめやす

満充電の状態で使用できる時間	待受のみ	約125時間
	連続通話	約6時間

ご参考

- 長期間子機を使用しない場合は、バッテリーを子機からはずしてください。バッテリーを接続したままの場合、バッテリーの液漏れによる故障の原因となることがあります。
- 充電中、子機が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電器の電源を抜くと子機が充電されず、使用時間が短くなります。
- 充電中は子機のキーは使用できません。

■ 日付・時刻の設定

本機に関する各種の設定は、メニューモードで行います。
操作方法やメニューの詳細については「機能一覧」(☞ 101 ページ) をご覧ください。

ディスプレイに表示される現在の日付・時刻を設定します。
(1ヶ月に30秒から60秒程度ずれる場合があります。)

※ ご購入後初めてお使いになるときは、自動的に手順 **3** の画面が表示されます。

 (再生/停止) を押すと日付・時刻の設定をキャンセルし、待受画面となります。

本書におけるキー操作の表示説明について

※ 親機の場合は () のキーを使います。

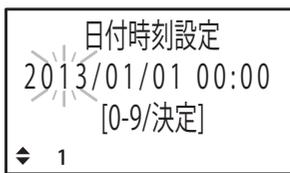
ただし  キーについては親機・子機共通の表示としています。

1  を押す

2  で「日付時刻設定」を選び、
 を押す



3 年月日、および時刻を設定する



設定のしかた

 ~  ( わ ~  ら) で
数字を入力する

 入力すると点滅部分が右へ移動します。

 時間は24時間表示です。

 で設定することもできます

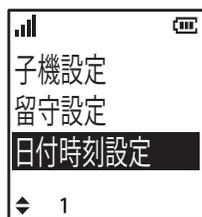
 で数字を選び、 で点滅部分を移動する

■ 設定途中でまちがえたときは

 で修正する位置に点滅部分を
合わせ、再度入力してください。

4 「分」の設定が終わったら、
 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、
メニュー画面に戻ります。



5 終了するには

 (再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

ご注意!

停電したときは、日付・時刻が「初期値」に戻る場合があります。再度手順1~4を行い、設定してください。(着信履歴などに記録されていた日付・時刻は残ります。)

回線設定の確認

回線種別の自動選択 (☞ 20 ページ) で、回線設定が正しく行われたかを確認します。

電話がかかってくることを確認する

117 番 (時報) にダイヤルする (通話料金がかかります)

■電話がかからないとき

次の方法で回線種別を設定してください。

お使いの回線種別がわかっているとき

「プッシュ」「10pps」「20pps」のいずれかを選んでください。

お使いの回線種別がわからないとき・もう一度自動で設定するとき

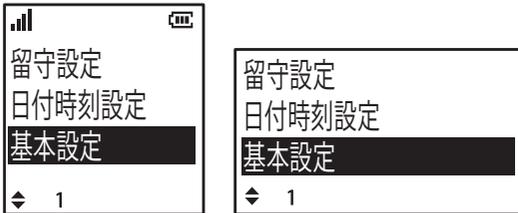
「自動選択」を選んでください。

設定	回線種別
自動選択	ご使用の回線種別を本機が自動判別します
プッシュ	プッシュ回線
10pps	ダイヤル回線 速度 10 pps
20pps	ダイヤル回線 速度 20 pps

回線種別を設定・変更するには

1  を押す

2  で「基本設定」を選び、
 を押す



3 「回線種別」が選択されているので、 を押す

4  で回線種別を選ぶ

「自動選択」「プッシュ」「10pps」「20pps」のいずれかを選びます。

 お買い上げ時設定：回線種別「自動選択」

5  を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、基本設定メニュー画面に戻ります。

6 終了するには

 (再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

「自動選択」を選んだ場合は、しばらくすると自動選択が始まります。

■設定を変えても電話がかからないときは

順番に「プッシュ」「20pps」「10pps」の設定で試してください。

どの設定でも電話がかからないときは、ご利用の固定電話会社へお問い合わせください。

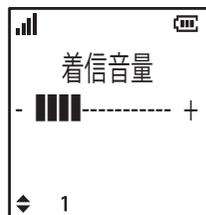
■着信音設定 (親機・子機)

着信音の大きさを変える

電話がかかってきたときの着信音量を4段階(消音/小/中/大)に設定できます。

ご使用前の準備と設定

待受中に  を押す



子機ディスプレイ



親機ディスプレイ

押すごとに「消音」⇄「小」⇄「中」⇄「大」に切り替わり、その音量で着信音が鳴ります。

✎ 「消音」に設定した場合は、画面に  アイコンが表示されます。

着信音の種類を設定する

電話がかかってきたときの着信音の種類を選べます。

ご参考

本機には、かけてきた相手によって着信音を変えられる「着信鳴り分け」機能(☞ 76 ページ)もあります。

■着信音の種類

ベル	パターン #1 ~ パターン #4
メロディ	メロディ #1 ~ メロディ #6

✎ 安心コールからの呼出や内線通話の呼出音は変更できません。

✎ お買い上げ時設定 : 「パターン #1」

1  を押し、 で「子機設定」(親機設定) を選んで  を押す

2 「着信音」が選択されているので、 を押す

3  で着信音を選ぶ

✎ カーソルを合わせると、その着信音が鳴ります。(消音に設定されているときは鳴りません。)

4  を押す
「ピー」と音が鳴って設定が完了し、前の画面に戻ります。

5 終了するには  (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■安心コールを準備する

安心コールを充電する

安心コールを安心コール用充電器の充電台に置く

状態ランプが赤色点灯します。



☞ 約3時間で満充電（青色点灯）になります。（充電台にのせている間は満充電でも充電ランプが青色点灯しますが、過充電防止機能により安全にお使いいただけます。）

☞ 充電台から取り上げると、状態ランプが青色点滅に変わります（10秒に1回のゆっくりとした点滅です）。

使用時間のめやす

満充電の状態で使用できる時間	待受のみ	約72時間
	連続通話	約4.5時間

内蔵リチウムイオンバッテリーの交換はできません。

バッテリー残量が少なくなると、安心コールの状態ランプが赤点滅し、親機および子機ディスプレイに、該当する安心コールの登録番号が点滅します。安心コールを充電器に置いて充電してください。

※ 警告通知設定を「オン」にすると、安心コールのバッテリー残量が少なくなった際に親機、および子機のディスプレイへ「バッテリー残量少」のメッセージ表示し、警告音を鳴らしてお知らせすることができます。（☞ 39 ページ）。

ご参考

- 充電中、安心コールが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電器の電源を抜くと安心コールが充電されず、使用時間が短くなります。
- **安心コールの電源をオフ・オンする**
オフにする：安心コールを充電台から取り上げ、付属の安心コール設定用ピンでリセットボタンを押します。電源がオフになり、状態ランプが消灯します。
オンにする：安心コールを充電台に置くか、 を2秒ほど長く押します。状態ランプが赤／青の点滅表示を2回行い、待受状態になります。

ご注意！

- 安心コールの「外線発信・通話機能」をお使いになるためには、外線番号登録（☞ 36, 37 ページ）を行ってから、呼出順序を変更します（☞ 38 ページ）。
- 呼出順序を変更するには、あらかじめ外線番号登録が必要です。
- 親機や子機を安心コールの近くに設置した際、ハウリング（近接したり音量が大きいたときにキーンと音がすること）が発生する場合がありますが故障ではありません。安心コールをハウリングしない位置まで移動させるか、通話音量を調節（☞ 32 ページ）してお使いください。

安心コールを使う

■安心コールでできること

安心コールは、親機または子機と安心コールとの間で相互に呼び出しができ、双方向に通話ができる「**内線通話機能**」を備えておりますので、家庭用ナースコールとしてお使いいただけます。また安心コール本体は、JIS 保護等級4（防沫形）相当の防水性能がありますので、多少の水に濡れても使用できます。詳しい防水性能は9ページをご覧ください。（充電器、ACアダプターおよび他の機器には防水性能はありません。）

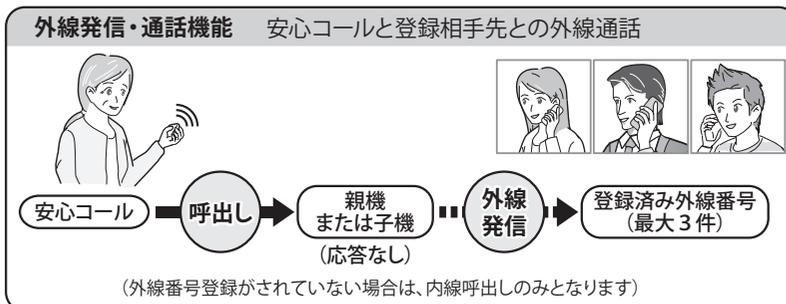
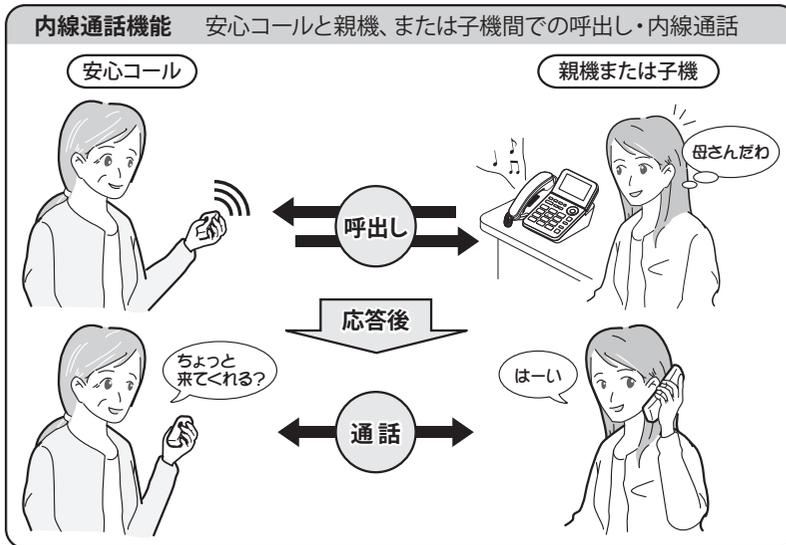
安心
コール
を使う

緊急時などの万一の備えとして、安心コール発信時に親機または子機が応答しなかった場合、あらかじめ登録した電話番号にメッセージと共に自動で電話を発信する「**外線発信・通話機能**」があります。

その他にも、親機・子機側から安心コールを呼び出した際に安心コール側を自動的に受話状態にする「**自動応答**」機能や、安心コール本体のバッテリー残量が少なくなると親機と子機へメッセージと警告音でお知らせする「**ローバッテリーお知らせ機能**」などもあります。

☞ 安心コール発信をした際、親機または子機への内線発信をせずに直接外線発信をする、または外線発信をしないよう設定することもできます（「呼出順序を変更する」（☞ 38 ページ））。

☞ 安心コール本体は最大4台まで増設することができます（☞ 96 ページ）。



安心コールで通話をする

安心コールから一斉呼び出しして内線通話または外線に発信し通話する

安心コールから親機と子機を一斉に呼び出します。先に呼び出しに応じたいずれか一方との内線通話ができます。

※ 安心コールから呼出先（親機または子機のいずれか）を指定して呼び出すことはできません。

④ 内線呼び出しを行わず、直接外線番号に発信するよう設定する、または外線呼出をしない設定もあります。（「呼出順序を変更する」（☞ 38 ページ）、「外線番号登録」（☞ 36 ページ））

お知らせ

- 安心コールを2台以上お持ちの場合、そのうち1台が内線呼び出しを行っている最中は、他の安心コールは使用できません。

安心コールを使う

安心コール

1 を押す

■ 呼び出しを中止するとき
もう一度 を押す

親機・子機側で
応答がないときは…
（呼出順序が「内線後、外線発信」
の設定時のみ）

親機または子機

2 呼出音が鳴ったら、

子機の場合：

または を押す

④ 「クイック通話」がオンのとき：
充電台から子機を取り上げる
だけで安心コールを受けられ
ます。（☞ 92 ページ）

親機の場合：

■ 受話器で話すとき
受話器を取る

■ スピーカーホンで話すとき
 を押す

外線発信・ 通話

登録済みの電話
番号へ外線発信
（最大3件）

あらかじめ外線番
号の登録が必要です
（☞ 37 ページ）。

3 話す ④ 安心コール通話中は () が点灯します。

4 終わったら、

子機の場合：
 を押す
または充電台に子機を戻す

親機の場合：受話器を戻す
④ スピーカーホン通話の場合は
 を押す

外線呼出先で…

#(シャープ) キー
を押して電話を
受ける

電話がかかってき
たら、#(シャープ)
キーを押してから通
話をします（☞ 36
ページ）。

■ 安心コール側で通話を終了するときは

を押す、または充電台に安心コールを戻す

④ 安心コールは外線通話中の圏外付近（通話が途切れる付近）で「プップップ」という警告音が鳴ります。圏外付近状態が継続されると3秒間隔で警告音が鳴ります。（内線通話中には警告音は鳴りません。）

■安心コールで通話をする(つづき)

安心コールから一斉呼び出しして内線通話または外線に発信し通話する(つづき)

●内線呼び出しの際、親機・子機が内線通話中の場合

「ポポポッ」と音が鳴り、親機・子機の液晶画面に「内線着信中」と表示して安心コールからの呼び出し中であることを知らせます。

内線通話を解除すると安心コールからの呼び出しを受けられます。

●安心コールの外線通話時間制限について

本機は安心コールが外線通話を切り忘れても10分後に自動的に外線通話を切る「切り忘れ防止機能」を搭載しています。

そのため外線との通話時に限り、安心コールの連続通話時間が最大10分間に制限されています。通話開始から9分30秒が経過すると、間もなく通話が切れる旨の自動アナウンスが流れます。

通話を続ける場合は、外の相手が#(シャープ)キーを押すと、さらに10分間の通話が可能となります。

安心コールで外からの電話を受ける

外線着信があった際に、安心コールで電話を受けることもできます。

※ただし安心コールから着信音は鳴りません。着信の有無は親機・子機側の着信音などで判断ください。

1 電話がかかってきたら、を押す

通話状態になります。

 相手の声は安心コールのスピーカーから聞こえます。

2 話す

3 終わったら を押す、または充電台に安心コールを戻す

安心コールでグループ通話をする

親機または子機で外線通話を行っているときに、安心コールの  を押すと、グループ通話(☞57ページ)をすることができます。

※通話中の親機または子機側で「ポポポッ」という通知音が鳴り、安心コールがグループ通話に加わったことをお知らせします。その際、親機または子機の液晶画面には「グループ通話」と表示されます。

■安心コールで通話をする(つづき)

親機または子機から安心コールを呼び出して内線通話をする

親機または子機

1 電話をかけていないとき、

子機の場合：

充電台から子機を取り、

長押し・呼出順序
 を押す

親機の場合：

長押し・呼出順序
 を押す

 安心コールを2台以上お持ちの場合は、
機器選択画面が表示されます。 → 通話したい相手を選び  を押す

■ 呼び出しを中止するとき

 (長押し・呼出順序
) を押す

安心コール

2 呼出音が鳴ったら、 を押す

親機または子機と安心コール間での内線通話状態となります。

3 話す

 安心コール通話中は  (長押し・呼出順序
) が点灯します。

4 終わったら、

子機の場合： を押す、
または充電台に子機を戻す

親機の場合：受話器を戻す、
または 長押し・呼出順序
 を押す

■ 安心コール側で通話を終了するとき

 を押す、または充電台に安心コールを戻す

お知らせ

- 親機または子機と安心コール間での通話は内線通話となり、通話料金がかかりません。
- 内線通話中に外から電話がかかってくると、受話口から「ポポポッ」という着信告知音が聞こえます。

親機・子機の場合は  (スピーカー
) を押すと、外の相手と通話できます。

■安心コールで通話をする(つづき)

通話中の音量を調節する

安心コールの音量調節は、安心コールと親機または子機との内線通話中に行います。以下で設定した安心コール側の音量は、外線通話中にも適用されます。

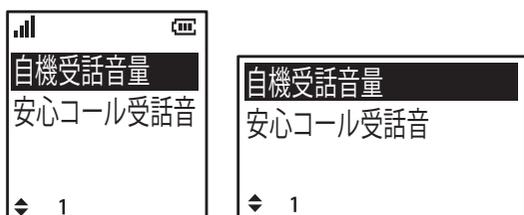
✎ 安心コールの音量調節は外線通話中にはできません。

■親機または子機側の音量を調節する

親機・子機の通話音量はそれぞれ個別に設定できます。

1 安心コールと内線通話中に

を押す



安心コール通話中メニューが表示されます。

2 「自機受話音量」が選ばれているので、を押す

3 で音量を調節する

音量は親機スピーカー 10 段階、親機受話器 6 段階、子機 6 段階で調節できます。

4 を押す

音量が設定され、前の画面に戻ります。

5 通話中画面に戻すには

 (戻る) を押す

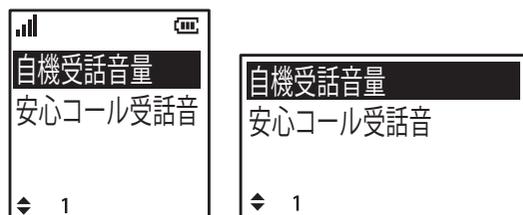
■安心コール側の音量を調節する

親機・子機のいずれかで設定します。

※ 安心コール側で音量を調節することはできません。

1 安心コールと内線通話中に

を押す



安心コール通話中メニューが表示されます。

2 で「安心コール受話音」を選び、を押す

3 で音量を調節する

音量は 6 段階で調節できます。

4 を押す

音量が設定され、前の画面に戻ります。

5 通話中画面に戻すには

 (戻る) を押す

安心コールを設定する

■メニューインデックス

安心コールには便利にお使い頂ける機能が色々あります。詳しくは、それぞれの参照ページをお読みください。

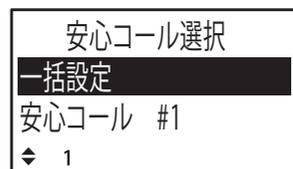
- ☞ 安心コールを2台以上お持ちの場合、すべての安心コールを同じ設定にするか、それぞれ個別に設定するかを選べます（呼出順序設定を除く）。
詳しい設定のしかたは、下記の「ご参考」をご覧ください。

設定メニュー	詳しくは	
アラーム設定	設定した時刻に安心コールのアラームを鳴らします。	34 ページ
着信音量	安心コールの着信音の大きさを変えます。	34 ページ
着信音選択	安心コールの着信音の種類を設定します。	35 ページ
名前設定	安心コールに名前を付けます。	35 ページ
外線番号登録	「安心コール」発信した際の外線発信先を登録します。	36 ページ
呼出順序設定	「安心コール」発信した際に、内線呼出のみや直接外線呼出、または内線呼出後、外線呼出など、呼出順序を変更します（一括設定のみ）。	38 ページ
自動応答設定	親機・子機から安心コールを呼び出した際に安心コール側を自動的に通話状態にします。	39 ページ
警告通知設定	安心コールのバッテリーが少なくなった際に親機・子機へお知らせします。	39 ページ

安心コールを設定する

ご参考 安心コールを2台以上お持ちの場合の、安心コールメニューの操作と設定

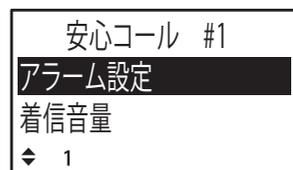
親機に登録済みの安心コールが2台以上ある場合、「安心コール設定」を選んで  を押し、以下の安心コール選択メニューが表示されます。登録・設定する内容に合わせてお選びください。



一括設定	登録されている安心コールすべてに同じ設定内容を登録したい場合。 ※ 一括設定で設定を行う項目に限り、上書きされます。
安心コールの名前 (安心コール #1 など)	安心コールごとに異なる設定を行いたい場合。 設定を行いたい機器名を選んで、各メニュー操作を行います。

次に  で設定したい安心コールを選んで  を押し、安心コール設定メニューが表示されます。

※「一括設定」を選択すると、「一括設定をすると個別の設定は上書きされます」と2秒間表示されてから、安心コール設定メニューが表示されます。



■アラーム機能を使う

設定した時刻に安心コールのアラーム音が鳴るよう設定することができます。

* アラーム機能を設定する前に、正しい時刻になっていることを確認してください。

📎 お買い上げ時設定：「未登録」

※ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、それぞれ個別に設定できます。

1  を押し、 で「安心コール設定」を選び、 を押す

📎 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます(👉 33 ページ)。設定したい安心コールを選び、 を押します。

2 「アラーム設定」が選ばれているので、 を押す

3  で登録や設定を行いたいアラーム番号(アラーム1~3)を選び、 を押す

必要に応じ、以下の操作を行います。

アラーム 登録したアラームをオン・オフします。(事前にアラームを登録しておく必要があります。)

登録(編集) アラームを鳴らす時刻、アラーム音を設定します。(すでに登録されているアラームがある場合は、メニュー項目名が「編集」となります。)

消去 登録済みのアラームを消去します。

4 終了するには  (再生停止) を押す
待受画面に戻ります。

■アラームを止めるときは

安心コールの  を押します。

📎 30 秒間鳴り続けると自動で止まります。

■アラームの音量を変更するには

安心コール着信音量(次項参照)に連動します。ただし消音設定時は「小」音量でアラームが鳴ります。

■着信音設定

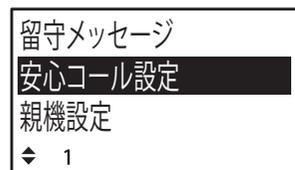
📎 設定操作は親機または子機で行いますが、親機・子機側では音の確認はできません。必ず設定する安心コールを近くに置いて音を確認しながら操作してください。

※ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、それぞれ個別に設定できます。

着信音の大きさを変える

安心コールの着信音量を4段階(消音/小/中/大)に設定できます。

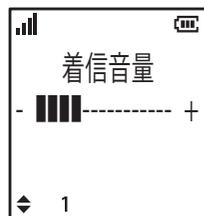
1  を押し、 で「安心コール設定」を選んで  を押す



📎 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます(👉 33 ページ)。設定したい安心コールを選び、 を押します。

2  で「着信音量」を選び、 を押す

3  で音量を選ぶ



子機ディスプレイ

親機ディスプレイ

押すごとに「消音」⇔「小」⇔「中」⇔「大」に切り替わり、その音量で安心コール本体から着信音が鳴ります。

■ 着信音設定 (つづき)

4 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、前の画面に戻ります。

5 終了するには

 (再生/停止) を押す

着信音の種類を設定する

安心コールの着信音の種類(パターン #1 ~ パターン #6) を選べます。

 お買い上げ時設定 : 「パターン #1」

1 を押し、 で「安心コール設定」を選んで を押す

 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます(☞ 33 ページ)。設定したい安心コールを選び、 を押します。

2 で「着信音選択」を選び、 を押す

3 で着信音を選ぶ

 カーソルを合わせると、安心コール本体からその着信音が鳴ります。(消音に設定されているときは鳴りません。)

4 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、前の画面に戻ります。

5 終了するには

 (再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

■ 安心コールに 名前を付ける

安心コールを2台以上お持ちの場合など、親機や子機から安心コールを呼び出す際に、呼び出したい安心コールの区別ができるので、それぞれに名前を登録しておくのが便利です。

1 を押し、 で「安心コール設定」を選び、 を押す

 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます(☞ 33 ページ)。設定したい安心コールを選び、 を押します。

2 で「名前設定」を選び、 を押す

3 名前を入力する

全角で5文字、半角で10文字まで登録できます。

 表示内容を消去するには

一文字ずつ 消去する	 (消去/キャンセル) を押す
全消去する	 (消去/キャンセル) を 長押しする

 文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」(☞ 68 ページ~) をご覧ください。

 あらかじめついている #1、#2 などは変更できません。

決定するには を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには を押す

待受画面に戻ります。

■外線番号登録

本機は、安心コールから安心コール発信をした際、あらかじめ登録した電話番号に外線発信する「外線発信・通話機能」があります。

登録した「安心コール」の相手先に、事前に必ずお伝えいただきたいこと

● 緊急時の連絡先として電話番号を登録したことをお伝えください。

● 「安心コール」がかかってきたら、受話後、直ちに電話機の#（シャープ）キーを押すようにお伝えください。



（安心コールからの電話がかかってくると、相手先には次のようなメッセージが流れます。「安心コールからの呼び出しです。通話するには#（シャープ）キーを押してください。」）

※ 押さないと、相手先から応答があったことが本機側で認識されず、通話が切れてしまいます。次の登録先がある場合は、自動的にその相手先にダイヤルされます。

● 安心コールの外線番号をセットしたあとは、一度テストを行い、使いかたを理解しておいてください。

ご注意！

安心コールの相手先電話機・電話回線に関するご注意

安心コールの相手先では着信のあった際、#（シャープ）キーを押して通話を開始します。そのため、以下の場合は正しくご使用になれませんので事前に十分ご確認ください。

- 安心コールの相手先（外線呼出先）が、#キーのない電話機（黒電話など）をご使用の場合
- 安心コールの相手先（外線呼出先）がダイヤル回線の場合で、トーン切換のない（ピポパ音を鳴らすことのできない）電話機をお使いの場合

ご参考

ダイヤル回線を使用する電話機は通常、「*」「#」「トーン」「PB」のボタンを押すなどしてトーン発信（ピポパの音）に切り替えます。詳しくはお使いの電話機に付属している取扱説明書をご覧ください。

■ 外線番号登録 (つづき)

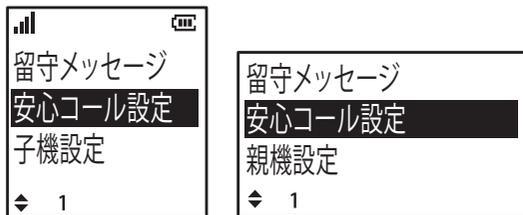
外線番号を登録する

緊急時などに発信する相手先の電話番号を3件まで登録できます。

☞ 安心コール発信をした際、親機または子機への内線発信をせず、直接外線発信をするよう設定することもできます(「呼出順序を変更する」(☞ 38 ページ))。

※ 安心コールを2台以上お持ちの場合、安心コールそれぞれに個別の外線番号を登録できます。

- 1**  を押し、 で「安心コール設定」を選んで  を押す



☞ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます(☞ 33 ページ)。設定したい安心コールを選び、 を押します。

- 2**  で「外線番号登録」を選び、 を押す

- 3**  で登録先(外線番号登録1～3)を選んで  を押す

☞ 「安心コール」発信時は、登録番号1→2→3の順に発信されます。

緊急時の発信先として優先順位の高い電話番号の順に登録をしてください。

- 4**  で「登録」を選び、 を押す

電話番号入力画面が表示されます。

- 5** 数字キーで登録したい電話番号を入力し、 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が完了し、手順3の画面に戻ります。

■ 続けて登録するとき

手順3から再度登録操作をしてください。

- 6** 終了するには  (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■ 登録済みの番号を編集・消去するとき
手順4で「編集」または「消去」を選んで操作を行ってください。

■呼出順序を変更する

「安心コール」発信をした際、親機または子機への内線発信をせずに直接外線発信をする、または内線発信後、外線発信をするように設定を変更することができます。

✎ お買い上げ時設定：「内線呼出のみ」

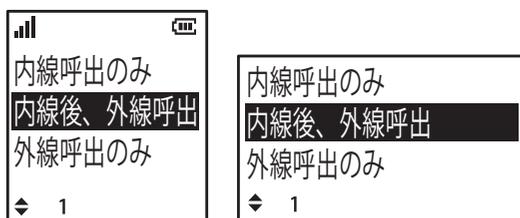
✎ 設定を変更するにはあらかじめ外線番号登録が必要です。(☞ 37 ページ)

✎ 安心コールを2台以上お持ちの場合、すべての安心コールが同じ呼出順序設定になります。それぞれ個別に設定することはできません。

設 定	動 作
内線呼出のみ	親機・子機への内線発信のみ行います。 ※ 外線番号登録先 (☞ 37 ページ) への外線発信を行いません。
内線後、外線呼出	はじめに親機・子機への内線発信を行い、親機・子機側の応答が30秒以上ないとき、外線番号登録先 (☞ 37 ページ) への外線発信を行います。
外線呼出のみ	外線番号登録先 (☞ 37 ページ) への外線発信のみ行います。 ※ 親機・子機への内線発信を行いません。

安心コールを設定する

1  () を長く押す (2秒以上)



設定メニューが表示されます。

2  でいずれかを選び、 を押す

「ピー」と音が鳴って設定が登録され、待受画面に戻ります。

ご参考

呼出順序の設定状況は、画面左下の
◆アイコンで確認することができます。

▲	外線呼出のみ
◆	内線後、外線呼出
▼	内線呼出のみ

■ 自動応答設定

設定を「オン」にすると、親機・子機側から安心コールを呼び出した際、安心コール側を自動的に通話状態に切り換えます。

✎ お買い上げ時設定：「オフ」

※ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、それぞれ個別に設定できます。

1  を押し、 で「安心コール設定」を選び、 を押す

✎ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます (☞ 33 ページ)。

設定したい安心コールを選び、 を押します。

2  で「自動応答設定」を選び、 を押す

ご注意！

2台以上の安心コールをお持ちの場合、複数の安心コールの自動応答を「オン」にすると、親機または子機から「一斉呼出」したときに、一番早く応答した安心コールと通話状態になります。自動応答機能を使うときは、必ず親機または子機から個別に安心コールを呼び出すようにしてください。

3  で「オン」を選び、 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  ( 再生) を押す
待受画面に戻ります。

安心コールを設定する

■ 警告通知設定

安心コールのバッテリー残量が少なくなった際に、親機および子機のディスプレイに「バッテリー残量少」のメッセージを表示し、警告音を鳴らしてお知らせすることができます。

✎ お買い上げ時設定：「オフ」

※ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、それぞれ個別に設定できます。

1  を押し、 で「安心コール設定」を選び、 を押す

✎ 安心コールを2台以上お持ちの場合は、安心コール選択メニューが表示されます (☞ 33 ページ)。

設定したい安心コールを選び、 を押します。

2  で「警告通知設定」を選び、 を押す

3  で「オン」を選び、 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  ( 再生) を押す
待受画面に戻ります。

電話をかける／受ける

■機能インデックス

本機には基本的な電話のかけかた／受けかたのほかにも、便利な機能がいろいろあります。詳しくは、それぞれの参照先ページをお読みください。

こんなとき		詳しくは
電話をかける	電話をかける	41, 42 ページ
	リダイヤルする	43, 44 ページ
	電話帳でかける	45 ページ
	着信履歴からかける	46 ページ
	スピーカーホンを使う（オンフック通話）	47 ページ
	ワンタッチダイヤルでかける	48 ページ
	短縮ダイヤルでかける	49 ページ
電話を受ける	50 ページ	
通話中	相手の声の音量を変える	41, 42 ページ
	保留にする	
	キャッチホンを受ける	

お知らせ

- キーを押したときは、ディスプレイやキーのバックライトがオンになり、明るくなります。
- 子機および安心コールは、外線通話中の圏外付近（通話が途切れる付近）で「プップッ」という警告音が鳴ります。
圏外付近状態が継続されると3秒間隔で警告音が鳴ります。
(内線通話中には警告音は鳴りません。)
- 「エコモード」(ECO) について
外線・内線通話中など、子機と親機の通信時に、本機が接続環境良好と判断した場合には自動的に「エコモード」となり、無線送信電力を軽減することで電力消費を少なくします。
 - 「エコモード」中は子機ディスプレイにアイコン(ECO)が表示されます。
 - 「エコモード」のオン・オフは、本機が通信状況に応じて自動的に判断するため、お客様ご自身で機能をオン・オフすることはできません。

電話をかける



子機

1 充電台から子機を取り、を押す

- ① お買い上げ時はクイック通話 (☞ 92 ページ) が「オフ」に設定されています。(クイック通話：充電器から子機を取り上げるだけで、通話状態になる機能です。)
- ② クイック通話が「オフ」の場合や、子機が充電器に載っていない場合は  を押してください。
- ③ クイック通話が「オン」の場合は、充電台から子機を取り上げると通話状態になるので、そのまま手順 2 へ進みます。

2 数字キーでダイヤルする



- ① 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- ② 子機を取り、待受状態のときは、数字キーを押してから  を押してもかけられます。

3 相手と話す

通話時間が表示されます。



- ① 表示される通話時間はめやすです。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。
- ② ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき (☞ 74 ページ)

4 通話を終了するには を押す または充電台に子機を戻す

通話時間が約 5 秒間表示されます。



<通話中にはこんな操作ができます>

■相手の声の大きさを変える(受話音量)



を押して音量を調節する

- ① 音量は 6 段階に調整できます。

■通話を保留する

 を押す

- ① 転送画面が表示 (10 秒間) されますが、外の相手との通話は保留になっています。

通話に戻るには、 または

 を押す

- ② 保留中、相手先にはメロディ (曲名:オーラリー) が流れます。

- ③ 保留にしたまま約 5 分間放置すると、電話は自動的に切れます。

■キャッチホン (☞ 59 ページ) を受ける (NTT との契約が必要です)

 を押す

元の相手との通話に戻るには、
もう一度  を押す

ほかにもこんなことができます

■通話を録音する (☞ 54 ページ)

■スピーカーホンを使う (☞ 47 ページ)

■ミュートを使う (☞ 57 ページ)

■ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う (一時的にピポパ音に切り換えたいとき) (☞ 59 ページ)

電話をかける(つづき)



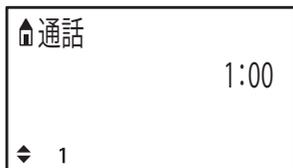
親機

- 1 待受中に受話器を取り、「ツー」音が聞こえたら数字キーでダイヤルする



- 2 相手と話す

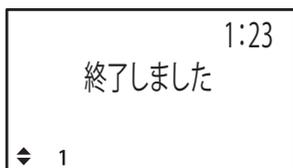
通話時間が表示されます。



- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は、相手が電話に出てからかかります。
- ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」をつけてかけるとき (☞ 74 ページ)

- 3 通話が終わったら受話器を戻す

通話時間が約 5 秒間表示されます。



<通話中にはこんな操作ができます>

- 相手の声の大きさを変える(受話音量)



を押して音量を調節する

音量は 6 段階に調整できます。

- 通話を保留する

保留
内線

を押す

通話に戻るには スピーカー
 を押す、
または受話器を取り上げる

保留中、相手先にはメロディ(曲名:オーラリー)が流れます。

保留にしたまま約 5 分間放置すると、電話は自動的に切れます。

- キャッチホン (☞ 59 ページ) を受ける (NTT との契約が必要です)

消去
キャッチ

を押す

元の相手との通話に戻るには
もう一度 消去
キャッチ

ほかにもこんなことができます

- 通話を録音する (☞ 54 ページ)
- スピーカーホンを使う (☞ 47 ページ)
- ミュートを使う (☞ 57 ページ)
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う (一時的にピポパ音に切り換えたいとき) (☞ 59 ページ)

オンフック(受話器を置いたまま)でかけることもできます

待受中に …

受話器を置いたままダイヤルし、
受話器を取る

また
は

待受中に …

受話器を置いたままダイヤルし、
スピーカー
 を押す

電話をかける(つづき)

前にかけた相手にかけ直す(リダイヤル)



子機

本機には一度かけた電話番号が10件まで記憶されます。10件を超えると、古い番号から順に書き換えられます。

✎ 子機ごとにそれぞれ個別の内容でリダイヤルリストがあります。

1 を押す

直前にかけた電話番号が表示されます。

✎ 電話帳に登録されている番号の場合は、電話帳の登録名が表示されます。



でかける相手を選びます。



2 または を押して 発信する

番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。



を押す(ツーンという音が鳴っている状態)



を押す

リダイヤルリストが表示されます。



でリダイヤル番号を選ぶ



を押し、詳細を表示する



を押し、発信する

■ 記憶されている番号を消去する

待受中に  を押し、消去する番号を



で選んで  を押す

✎ 詳細画面を表示するには、電話番号を選んで  を押します。



「消去」が選択されているので



を押す



「はい」が選択されているので



を押す

電話をかける(つづき)

前にかけた相手にかけ直す(リダイヤル)



親機

本機には一度かけた電話番号が10件まで記憶されます。10件を超えると、古い番号から順に書き換えられます。

1 リダイヤル ボース を押す

直前にかけた電話番号が表示されます。

 電話帳に登録されている番号の場合には、電話帳の登録名が表示されます。

 でかける相手を選びます。



2 スピーカ を押して発信する

番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。

受話器を取る(ツーンという音が鳴っている状態)

リダイヤル ボース を押す
リダイヤルリストが表示されます。

 でリダイヤル番号を選ぶ

 を押し、詳細を表示する

 を押し、発信する

■ 記憶されている番号を消去する

待受中に リダイヤル ボース を押し、消去する番号を

 で選んで  を押す

 詳細画面を表示するには、電話番号を選んで  を押します。

「消去」が選択されているので

 を押す

「はい」が選択されているので

 を押す

電話をかける(つづき)

電話帳でかける

電話帳への登録のしかたは 60 ページをご覧ください。



子機

1 を押す

電話帳のグループ一覧が表示されます。



表示は一例です。登録されているグループ名が表示されます。

2 でグループを選び、 を押す

グループ内に登録されている電話帳が表示されます。

3 で相手を選ぶ

押すたびに順に変わり、押し続けるとスクロール表示します。

または **1** ~ **0** で名前の頭文字(あ行~わ行)から探すこともできます。

4 または を押して発信する

番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。

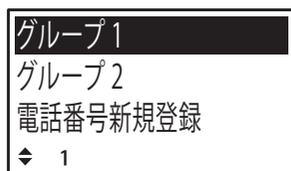
外線通話中、または  を押したあと、手順1~3で電話帳を選んで  を2回押す



親機

1 を押す

電話帳のグループ一覧が表示されます。



表示は一例です。登録されているグループ名が表示されます。

2 でグループを選び、 を押す

グループ内に登録されている電話帳が表示されます。

3 で相手を選ぶ

押すたびに順に変わり、押し続けるとスクロール表示します。

または **1** ~ **0** で名前の頭文字(あ行~わ行)から探すこともできます。

4 受話器をとる、または を押して発信する

番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。

外線通話中、または受話器を取ったあと、手順1~3で電話帳を選んで  を2回押す

電話をかける(つづき)

着信履歴からかける

本機には最大 50 件の着信履歴が記憶されます。(☞ 75 ページ)

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。



子機

1 待受中、を押す



2 で相手を選ぶ
押し続けるとスクロール表示します。

3  または  を押して
発信する
番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。

外線通話中、または  を押したあと、手順 1～2 で電話帳を選んで  を 2 回押す



親機

1 待受中、を押す



2 で相手を選ぶ
押し続けるとスクロール表示します。

3 受話器をとる、または
 を押して発信する
番号がダイヤルされます。

お知らせ

以下の方法でもかけられます。

外線通話中、または  を押したあと、手順 1～2 で電話帳を選んで  を 2 回押す

電話をかける(つづき)

スピーカーホンの使いかた

スピーカーホン通話にすると、相手の声はスピーカーから聞こえます。話すときは、送話口に向かって話してください。



子機

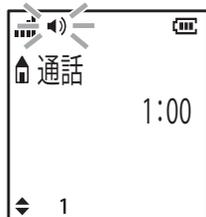
■子機でスピーカーホンを使う場合は通話をするときは子機を充電器からはずし、送話口に向かってお話しください。

ご注意!

充電台にのせていると通話できません。

 を押す

スピーカーホンの使用中は  アイコンが表示されます。



もう一度  を押すと、通常の通話に戻ります。

 周囲が騒がしいときは相手の声が聞き取りにくくなります。スピーカーホンは静かなところでお使いください。

 通話中に相手の声が途切れる場合は交互にお話しください。

■音の大きさを変えるには(スピーカー音量)

通話中に  を押す

 音量は調整できます(子機:6段階、親機10段階)。

■天気予報など、相手の声を聞くだけの場合に声が途切れるときは「ミュートを使う」(☞ 57 ページ)



親機

■親機でスピーカーホンを使う場合は通話をするときは親機のマイクに向かってお話しください。

スピーカー

 を押す

受話器を取ると、通常の通話に戻ります。

電話をかける(つづき)

ワンタッチダイヤルでかける

ワンタッチダイヤルボタンを押すだけで、登録した電話番号にかけることができます。

☞ ワンタッチダイヤルへの登録のしかたは(☞ 64 ページ)をご覧ください。

☞ 登録できる件数は3件です。そのうち、子機から発信できるワンタッチダイヤルは1件(ワンタッチダイヤル1に登録されている番号)のみです。



子機

1 充電台から子機を取る

2 モニター ワンタッチ を押す

ワンタッチダイヤル1に登録されている電話番号がディスプレイに表示されたあと、ダイヤルされます。

☞ 登録されている電話番号がない場合、「ワンタッチダイヤル登録されていません」と表示され、約2秒後に登録確認画面になります。



親機

■受話器で通話するとき

1 待受中、受話器を取る

2 ワンタッチダイヤル ① ② ③ ボタン (1～3のうちいずれか) を押す

登録されている電話番号がディスプレイに表示されたあと、ダイヤルされます。



3 通話を終了するには受話器を戻す

■スピーカーホンで通話するとき

1 ワンタッチダイヤル ① ② ③ ボタン (1～3のうちいずれか) を押す

登録されている電話番号がディスプレイに表示されたあと、ダイヤルされます。



☞ 受話器を取ると、受話器での通話に切り替えられます。

2 通話を終了するには スピーカー を押す

電話をかける(つづき)

短縮ダイヤルでかける

電話帳で短縮ダイヤル番号を登録(☞ 65 ページ)しておくと、数字キーを使ってすばやく電話番号を呼び出してかけることができます。最大 10 件まで登録できます。



子機

- 1 待受中、かけたい電話番号が登録されている短縮ダイヤル(数字キー **1** ~ **9**, **0**) を長押しする



- 登録されている電話番号がディスプレイに表示されるまで押し続けてください。
- 登録されている電話番号がない場合、「短縮ダイヤル登録されていません」と表示され、約 2 秒後に登録確認画面になります。

- 2 発信するには  を押す

番号がダイヤルされます。



親機

- 1 待受中、かけたい電話番号が登録されている短縮ダイヤル(数字キー **1** ^あ ~ **9** ^は, **0** ^わ) を長押しする



- 登録されている電話番号がディスプレイに表示されるまで押し続けてください。
- 登録されている電話番号がない場合、「短縮ダイヤル登録されていません」と表示され、約 2 秒後に登録確認画面になります。

- 2 受話器を取る

番号がダイヤルされます。

電話を受ける

着信音は、あらかじめ、種類(ベル/メロディ)・音量ともに変えておくことができます。(☞ 26 ページ)

お知らせ

- 着信音が鳴っている間、子機の着信ランプが点滅し、ディスプレイやキーが明るくなります。
- 着信音が鳴っているとき  または  (親機の場合は ) を押すと、その着信に限り着信音をミュートできます。
次回の着信からは、設定された着信音の大きさ・種類に戻ります。(☞ 26 ページ)
- 子機の場合、エニーキー応答をオンにすると、子機を取り上げて  ~ 、、 のいずれかのキーを押しても電話を受けられます。(☞ 92 ページ)

ご参考

外線着信時、 を押すと、安心コール本体でも電話を受けることができます。
(ただし着信音は鳴りません。)



子機

電話をかける／受ける

1 電話がかかってきたら、充電台から子機を取る

2  または  を押す

 クイック通話をオンに設定しておく、充電台から子機を取るだけで通話できます。(☞ 92 ページ)

3 相手と話す

通話中は、電話をかけるとき (☞ 41 ページ) と同様、次の操作が可能です。

- 相手の声の大きさを変える (受話音量)
- 通話を保留する
- キャッチホンを受ける (NTT との契約が必要です)
- 通話を録音する (通話録音)
- スピーカーホンに切り替える
- ミュートを使う

4 通話を終了するには  を押す
または充電台に子機を戻す



親機

1 電話がかかってきたら、受話器を取る

 スピーカーホンで通話をする場合は  を押します。

2 相手と話す

通話中は、電話をかけるとき (☞ 42 ページ) と同様、次の操作が可能です。

- 相手の声の大きさを変える (受話音量)
- 通話を保留する
- キャッチホンを受ける (NTT との契約が必要です)
- 通話を録音する (通話録音)
- スピーカーホンに切り替える
- ミュートを使う

3 通話を終了するには
受話器を戻す

 スピーカーホンの場合は  を押します。

いろいろな機能を使う

■別の子機に電話をまわす

子機を2台以上お持ちの場合は、外からの電話を別の子機にまわすことができます。

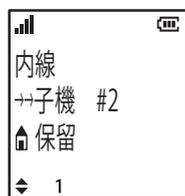
📝 子機の増設が必要です。(👉 95 ページ)

呼出元で

1 外線通話中に  を押す

外の相手との通話が保留になります。相手先にはメロディが流れます。

2  で通話したい相手の子機を選び(10秒以内)、 を押す

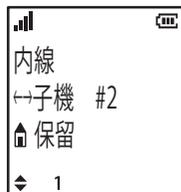


呼出先で

3 呼出音が鳴ったら充電台から子機を取り、 または  を押す

「クイック通話」がオンのとき：充電台から子機を取り上げただけで受けられます。(👉 92 ページ)

4 呼出元と内線通話する



5  を押す、または呼出元で通話を終了する

呼出元との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

📞 お知らせ

- 呼出先の子機が出ないときや内線通話中に、外の相手との通話に戻る場合は  または  を押します。
- ミュートを使っているときに電話をまわす操作をすると、ミュートは解除されます。(👉 57 ページ)。
- 外の相手との通話が保留状態になってから5分経過すると、保留が解除され、外の相手との通話が切れます。

通話したい相手の子機が近くにあるとき（子機間の内線通話をしない）

1 外の相手と通話中に  を押す

2 電話をまわすことを、相手に声で直接伝える

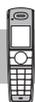
3 別の子機側で電話を受ける

 または  を押す

📝 電話を他の子機に回さず、外の相手との通話に戻るときも操作は同様です。

■子機から親機に電話をまわす

子機でとった外からの電話を、親機にまわすことができます。



子機

1 外線通話中に を押す

外の相手との通話が保留になります。
相手先にはメロディが流れます。

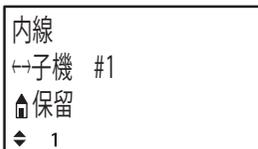
2 で親機を選び (10秒以内)、 を押す



親機

3 呼出音が鳴ったら 受話器を取る

4 子機と内線通話する



5 を押す、または 子機側で通話を終了する

子機との内線通話が切れ、
外の相手と通話できます。

ご参考

上記手順 **3** で  を押すと、スピーカーホン通話になります。

お知らせ

- 外の相手との通話が保留状態になってから5分経過すると、保留が解除され、外の相手との通話が切れます。

■親機から子機に電話をまわす

親機でとった外からの電話を、子機にまわすことができます。

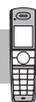
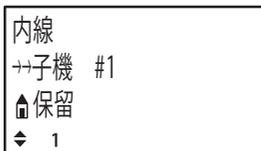


親機

1 外線通話中に を押す

外の相手との通話が保留になります。
相手先にはメロディが流れます。

2 で通話したい相手の子機を選び (10 秒以内)、 を押す

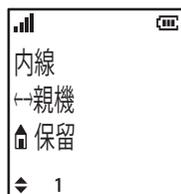


子機

3 呼出音が鳴ったら充電台から子機を取り、 または を押す

「クイック通話」がオンのとき：充電台から子機を取り上げただけで受けられます。(☞ 92 ページ)

4 親機と内線通話する



5 を押す、または親機側で通話を終了する

親機との内線通話が切れ、外の相手と通話できます。

お知らせ

- 外の相手との通話が保留状態になってから5分経過すると、保留が解除され、外の相手との通話が切れます。

いろいろな機能を使う

■通話を録音 / 再生する

通話の内容を録音することができます。録音できる時間は留守電の用件録音と合わせて最大 15 分です。

✎ 内線通話の録音はできません。

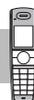
✎ 1 件当たりの用件録音時間は最大 10 分です。

✎ 電話を切ると、通話録音は自動的に終了します。

📞 お知らせ

録音中、ミュートをオンにすると相手の声だけを録音できます。
(👉 57 ページ)

録音を開始・終了する



子機

■録音を開始する

1 通話中に  を押す



■録音を終了する

1 録音中に  を押す



2  で「通話録音」を選び、
 を押す



2  で「通話録音」を選び、
 を押す



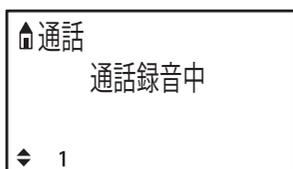
いろいろな機能を使う

録音を開始・終了する

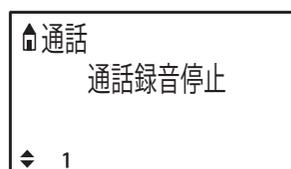


親機

1 通話中に  を押す



2 録音を終了するには、もう一度  を押す



■通話を録音 / 再生する (つづき)

再生する



子機

- 1 待受中に  を押す



- 2 「留守メッセージ」が選ばれているので  を押す

- 3  で「個別再生」または「全件再生」を選び、 を押す

個別再生	録音された日時が表示されます。  で選んで  を押すと再生が始まります。
全件再生	 を押すと古い録音メッセージから順に再生されます。

- 4 再生が終わると…
「用件再生は終了しました」とアナウンスされます。

■再生中の用件を消去するとき

- 4  を押す

- 5 終了するには  を押す

お知らせ

- 詳しい再生のしかたは (☞ 84, 85 ページ)
- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
- 録音した用件は消すことができます。(☞ 84 ページ)



親機

- 1 待受中に  を押す

再生が始まります。
古い録音メッセージから順に再生されます。

- 2 再生が終わると…
「用件再生は終了しました」とアナウンスされます。

■再生中の用件を消去するとき

- 4  を押す

■プライベートモードについて

(他の子機、親機、または安心コールからのグループ通話拒否)

本機は、外線通話を始めた直後は、グループ通話ができるように設定されています。
(プライベートモード「オフ」)

ほかの子機、親機、または安心コールからの通話を受けないようにするときは、あらかじめ通話中にプライベートモードを「オン」にする必要があります。



プライベートモード：オフ
(通常時の設定です)

グループ通話が可能です。



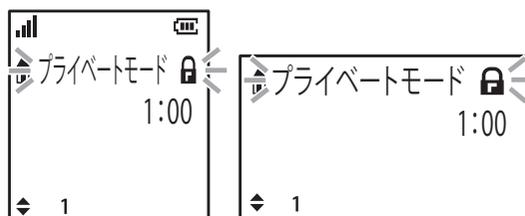
いろいろな機能を使う

プライベートモード：オン

グループ通話できません。

プライベートモードが「オン」のときは、画面に「プライベートモード」の表示と

🔒 アイコンが表示されます。



外線通話を切ると、次の外線通話では自動的に「オフ」設定に戻ります。

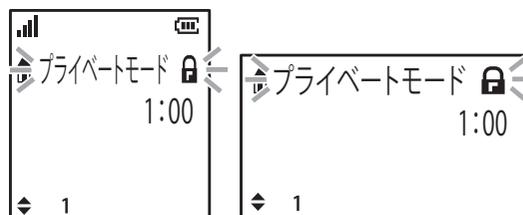
プライベートモードをオンにする

1 外の相手と通話中に  を押す



2  で「プライベートモード」を選び、 を押す

「ピー」と音が鳴り、プライベートモードがオンになります。



■ 同じ通話中で再度「オフ」にするとき
手順1～2を繰り返します。

■ グループ通話

(子機、親機、または安心コールと外の相手の3人で話す)

子機、親機、または安心コールと外の相手の3人で同時に通話することができます。

グループ通話をする

1 もう1台で電話を受ける

子機の場合：

充電台から子機を取り、

 を押す

☞ 「クイック通話」がオンのとき：
充電台から子機を取り上げる
だけで電話を受けられます。
(☞ 92 ページ)

親機の場合：

■ 受話器で話すとき

受話器を取る

■ スピーカーホンで
話すとき

 または  を
押す

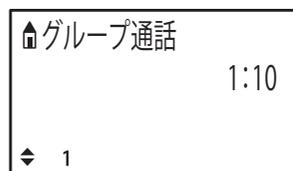
安心コールの場合：

 を押す

※ 他の機器が通話に参加すると「ポポポツ」という通知音が鳴り、親機または子機の画面に「グループ通話」と表示されます。

2 3人で話す

☞ グループ通話中は親機と子機の画面に
「グループ通話」と表示されます。



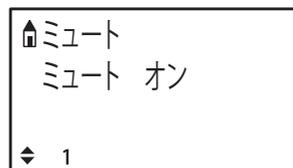
3 通話が終わったほうの通話を終了する

残りの1台と外の相手との2者通話に戻ります。

■ ミュートを使う

外線通話中に、こちら側のマイク音声を相手に聞こえないようにすることができます。

1 通話中に を押す

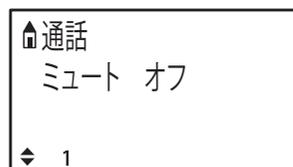


2 「ミュート」が選ばれているので、

 を押す

☞ ミュートを解除するには上記操作を再度行います。

☞ 電話を切ると、ミュートは自動的に解除されます。



■親機または別の子機にかける (内線通話)

親機と子機で双方向に通話ができます。

子機を2台以上お持ちの場合は、子機どうしても双方向に通話ができます。

✎ 子機どうしても通話の場合、子機の増設が必要です。(☞ 95 ページ)

呼出元で

1 電話をかけていないとき、 () を押す

2  で呼出先を選んで  を押す

■ 呼び出しを中止するとき

 ( または ) を押す

呼出先で

3 呼出音が鳴ったら、

子機の場合：

充電台から子機を取り、

 または  を押す

✎ 「クイック通話」がオンのとき：

充電台から子機を取り上げるだけで
電話を受けられます。(☞ 92 ページ)

親機の場合：

■ 受話器で話すとき

受話器を取る

■ スピーカーホンで話すとき

 または  を押す

4 話す

5 終わったら、

子機の場合： または  を
押す、または充電台に子機を戻す

親機の場合：受話器を置く、
または  を押す

お知らせ

- 内線通話は、通話料金がかりません。
- 内線通話中に外から電話がかかってくると、受話口から「ポポポツ」という着信告知音が聞こえます。

 () を押すと外の相手と通話できます。

■ キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンは、外線通話中に他から電話がかかってきた場合、通話中の相手を一時的に保留にして、新しくかかってきた相手と通話することができるサービスです。キャッチホンのご利用については、最寄りのNTTの支店、または営業所にお申し込みください。

1 通話中に電話がかかってくると、キャッチホンの信号が入る

2 () を押す

新しくかかってきた相手につながります。

3 元の相手に戻るときは、もう一度 () を押す

お知らせ

- キャッチホンサービスをご利用になるにはNTTとの契約が必要となります。
- キャッチホンサービスをご利用の場合、 () を押してから新しくかかってきた相手に切り換わるまで、多少時間がかかることがあります。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線をご利用の場合でも、一時的にトーン信号(ピポパ音)に切り替えることで、チケット予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。

 プッシュ回線をご利用の場合、切り替える必要はありません。

1 電話をかける

2 () を押す

以降、キーを押すとトーン信号(ピポパ音)が出せるようになります。

3 音声案内にしたがって操作を行う

お知らせ

電話を切ると、元のダイヤル回線の設定に自動的に戻ります。

■電話帳に登録する

相手の名前や電話番号などを、最大 1,000 件まで登録できます。

電話帳は 5 つのグループに分けて登録できます。グループごとに名前をつけることもできますので (☞ 63 ページ)、例えばご家族で電話帳を分ける、などの管理も行えます。

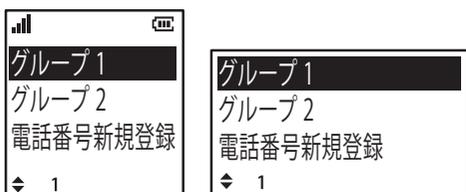
✎ 電話帳を使ってかけるには、「電話帳でかける」(☞ 45 ページ) をご覧ください。

✎ 1,000 件登録されている場合は、電話帳の新規登録はできません。

✎ 電話帳データは親機で一元管理されているので、編集できるのは子機または親機の 1 台のみです。

1 を押す

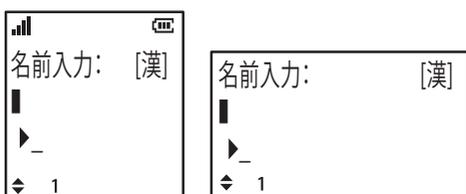
グループ一覧が表示されます。



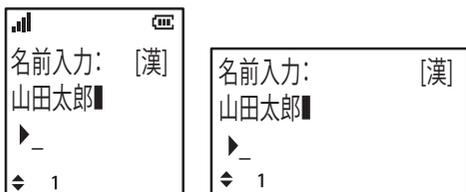
✎ 登録されているグループのみ表示されます。また、登録が 1 件もない場合は「電話番号新規登録」のみ表示されます。

2 で「電話番号新規登録」を選び、 を押す

新規登録画面が表示されます。



3 名前を入力する



全角 8 文字、または半角 16 文字まで入力できます。

電話帳の文字入力に使うキー

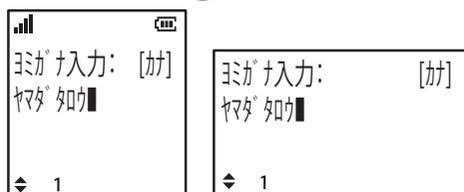
入力	 ~ 
文字種の切替	 () 文字切替
変換・選択	
カーソルの移動	
文字消去	 () 削除/消去 / 内線 (消去 キヤッツ)
確定	

✎ 文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」(☞ 68 ページ~) をご覧ください。

入力が終わったら を押す

4 よみがなを編集する

✎ よみがなは、手順 3 で入力した文字がそのまま半角文字で表示されます。変更不要な場合はそのまま  を押してください。

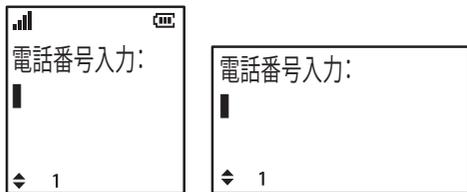


半角のみ 16 文字まで入力できます。

編集が終わったら を押す

電話帳に登録する(つづき)

5 電話番号を市外局番から入力する



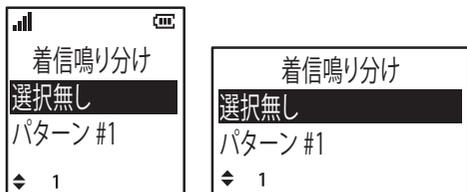
32桁まで入力できます。

入力が終わったら  を押す

■電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」を入れるとき
「184」または「186」を入力したあと電話番号を入力します。

6 着信鳴り分け (76 ページ) のための着信音を設定する

 で選び、 を押す



選択無し: 通常着信時と同じ着信音 (26 ページ) で呼び出します。
着信音オフ: 着信音が鳴りません。

7 登録するグループを設定する そのままが良い場合

 を押す

グループを変更する場合

 で選び、 を押す



「ピー」と音が鳴り、登録内容が画面に表示されます。

■続けて登録するとき

 を押して手順1まで戻り、再度登録操作をしてください。

8 終了するには

 (再生) を押す
待受画面に戻ります。

お知らせ

- 電話帳には、あらかじめ時報 (117) ・天気予報 (177) ・番号案内 (104) が登録されています。(修正や消去もできます。)
- 誤操作、静電気、電波干渉、使用中に電源が切れるなどの影響により、登録内容が変化または消失する場合があります。大切な情報は、メモをして保管するようにしてください。

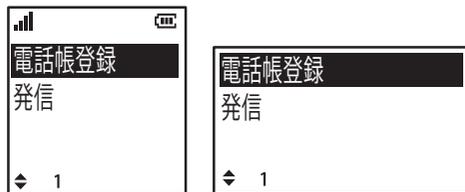
ダイヤル番号を入力して登録する

1 待受中に電話番号を入力する



2 を押す

サブメニューが表示されます。



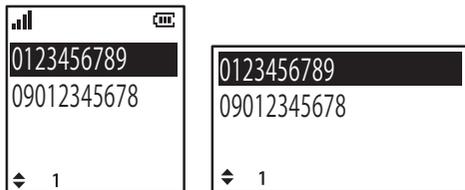
3 「電話帳登録」が選ばれているので を押す

4 60 ページ手順3からの操作をする 電話番号の入力は不要です。

電話帳に登録する(つづき)

リダイヤルから電話帳に登録する

1  () を押す



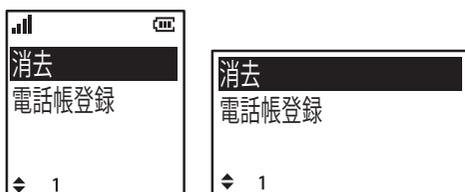
2  で登録する番号を選ぶ

 で詳細を確認することもできます。



3  を押す

サブメニューが表示されます。



4  で「電話帳登録」を選び、

 を押す

5 60 ページの手順 3 からの操作をする

電話番号の入力は不要です。

着信履歴から電話帳に登録する

 ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。( 72 ページ)

1  を押す



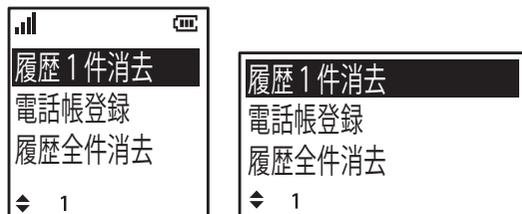
2  で登録する番号を選ぶ

 で詳細を確認することもできます。



3  を押す

サブメニューが表示されます。



4  で「電話帳登録」を選び、

 を押す

5 60 ページの手順 3 からの操作をする

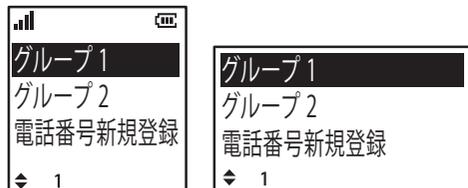
電話番号の入力は不要です。

■グループに名前をつける

グループにはそれぞれ名前をつけることができます。
名前を変更する場合も同じ手順で行います。

1 を押す

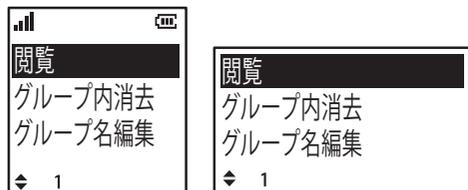
グループ一覧が表示されます。



 登録されているグループのみ表示されます。

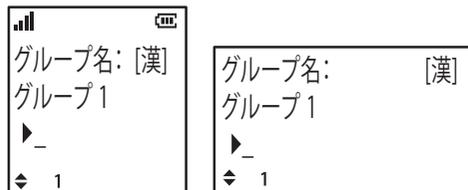
2 で名前をつけたいグループを選び、 を押す

電話帳サブメニューが表示されます。



3 で「グループ名編集」を選び、 を押す

入力画面が表示されます。

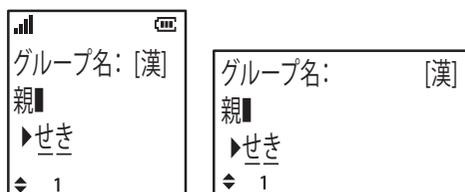


現在のグループ名が表示されます。

消去するには

一文字ずつ消去する	 () を押す
全消去する	 () を長押しする

4 名前を入力する



名前入力のしかたは 60 ページ手順 3 と同様です。

 文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」(☞ 68 ページ～) をご覧ください。

入力が終わったら  を押す

「ピー」と音が鳴り、グループ一覧に戻ります。

5 終了するには

 () を押す

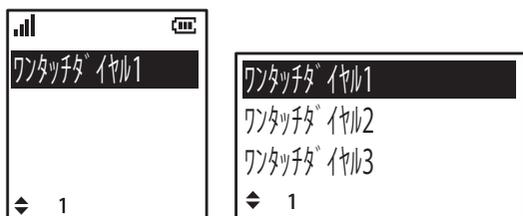
待受画面に戻ります。

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルに登録できる電話番号は、電話帳に登録されている番号となります。必要に応じ、あらかじめ登録を行ってください (☞ 60 ~ 61 ページ)。

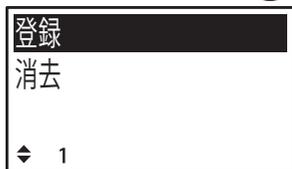
ワンタッチダイヤルを登録する

- 1** を押し、 で「ワンタッチダイヤル登録」を選んで を押す
ワンタッチダイヤル画面が表示されます。



✍ 子機の場合、登録できるのは1件（ワンタッチダイヤル1）のみです。

- 2** で登録したいワンタッチダイヤル番号 (1 ~ 3) を選び、 を押す



- 3** 「登録」が選ばれているので、そのまま を押す

- 4** 電話帳 (☞ 66 ページ) が表示されるので、 で登録したい電話番号 (相手) を選び、 を押す



- 5** 登録するには を押す

「ピー」と音が鳴って登録が完了し、ワンタッチダイヤル画面に戻ります。

- 6** 終了するには (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

ご参考

登録済みのワンタッチダイヤルを変更する場合

操作のしかたは登録のときと同様です。

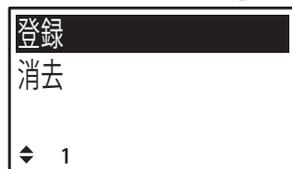
変更する場合、左記手順 **1** で変更したいワンタッチダイヤル番号を選び、手順 **4** で新しい電話番号を選んで登録すると、新しい番号が上書き保存されます。

ワンタッチダイヤルを消去する

- 1** を押し、 で「ワンタッチダイヤル登録」を選んで を押す
ワンタッチダイヤル画面が表示されます。



- 2** で消去したいワンタッチダイヤル番号 (1 ~ 3) を選び、 を押す



- 3** で「消去」を選び、 を押す
消去を終了し、ワンタッチダイヤルメニュー画面に戻ります。

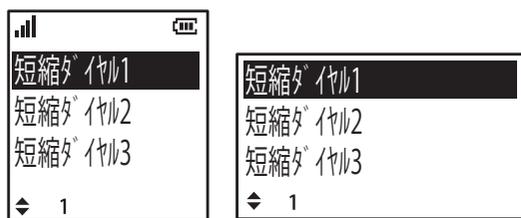
- 4** 終了するには (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■短縮ダイヤルを登録する

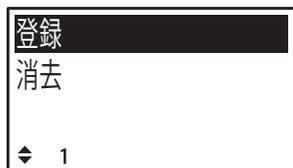
短縮ダイヤルは 10 件まで登録できます。登録できる電話番号は、電話帳に登録されている番号となります。必要に応じ、あらかじめ登録を行ってください(☞ 60 ~ 61 ページ)。

短縮ダイヤルを登録する

- 1**  を押し、 で「短縮ダイヤル登録」を選んで  を押す
- 短縮ダイヤル画面が表示されます。



- 2**  で登録したいワンタッチダイヤル番号 (1 ~ 9, 0) を選び、 を押す



- 3** 「登録」が選ばれているので、そのまま  を押す

- 4** 電話帳 (☞ 66 ページ) が表示されるので、 で登録したい電話番号 (相手) を選び、 を押す



- 5** 登録するには  を押す
- 「ピー」と音が鳴って登録が完了し、短縮ダイヤル画面に戻ります。

- 6** 終了するには  (再生/停止) を押す
- 待受画面に戻ります。

ご参考

登録済みの短縮ダイヤルを変更する場合

操作のしかたは登録のときと同様です。

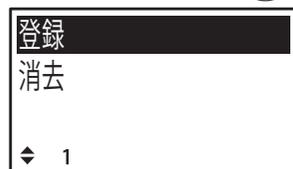
変更する場合、左記手順 **1** で変更したい短縮ダイヤル番号を選び、手順 **4** で新しい電話番号を選んで登録すると、新しい番号が上書き保存されます。

短縮ダイヤルを消去する

- 1**  を押し、 で「短縮ダイヤル登録」を選んで  を押す
- 短縮ダイヤル画面が表示されます。



- 2**  で消去したい短縮ダイヤル番号 (1 ~ 9, 0) を選び、 を押す



- 3**  で「消去」を選び、 を押す
- 消去を終了し、短縮ダイヤル画面に戻ります。

- 4** 終了するには  (再生/停止) を押す
- 待受画面に戻ります。

電話帳を閲覧・編集・消去する

- 本書では子機での操作・表示を例に説明しています。親機の場合は()に記載のキーで同様に操作できます。

1 待受中に を押す

グループ一覧が表示されます。



2 を押してグループを選ぶ

閲覧する

3 を押す

グループ内に登録されている電話帳が表示されます。

4 いずれかの方法で閲覧する

順送り、または逆送りに表示する

 を押すたびに次のよみがなの順番で表示されます。

[未登録 ⇄ ｶ ⇄ 英 ⇄ 数 ⇄ 記号]
押し続けるとスクロール表示します。

よみがなで検索する

 ~  ( あ ~  わ) でよみがなを入力して探すこともできます。

よみがなが入力されるたび、最も近い候補が表示されます。

 を押すと、よみがな検索から順送り表示に切り換わります。

 を押すと、よみがな検索を中止して前の画面に戻ります。

閲覧を終了する

5 終わったら () を押す

 閲覧のみ、外線通話中も1~4の手順で可能です。
終わったら  で戻ることができます。

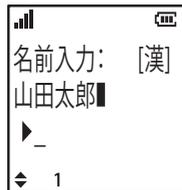
子機の場合、 は通話が終了してしまうので、押さないでください。

閲覧中の電話帳を編集（修正）する

- 5**  を押す
サブメニューが表示されます。



- 6** 「編集」が選択されているので、 を押す
現在の登録内容が表示されます。



- 7** 60 ページ手順 3 からの操作を行い、新しい内容を登録する

表示内容を消去するには

一文字ずつ消去する	 ( キヤッツ) を押す
全消去する	 ( キヤッツ) を長押しする

閲覧中の電話帳を消去する

- 5**  を押す
サブメニューが表示されます。



- 6**  で「消去」を選び、
 を押す
確認画面が表示されます。



- 7**  で「はい」を選び、
 を押す
「ピー」と音が鳴り、グループ内の電話帳表示に戻ります。

- 8** 終了するには
 ( 再生 停止) を押す
待受画面に戻ります。

グループ内の電話帳を全件消去する

- 3**  を押す
電話帳サブメニューが表示されます。



- 4**  で「グループ内消去」を選び、
 を押す
確認画面が表示されます。



- 5**  で「はい」を選び、
 を押す
「ピー」と音が鳴り、グループ一覧に戻ります。

- 6** 終了するには
 ( 再生 停止) を押す
待受画面に戻ります。

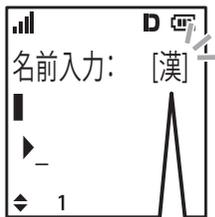
■文字入力のしかた

電話帳に相手の名前を登録するとき (☞ 60 ページ)、安心コールや子機の名前を登録するとき (☞ 35, 93 ページ) は、次の手順を参照してください。

文字入力画面で…

1 # を押して文字の種類 (入力モード) を選ぶ

押すごとに入力モードが切り替わります。



例) 電話帳入力画面

を繰り返し押す

[漢] ひらがな/漢字

[カ] 全角カタカナ

[A] 全角英字

[1] 全角数字

[か] 半角かか

[AB] 半角英字

[12] 半角数字

[区点] 区点コードでの入力 (70ページ参照)

2 文字を入力する

任意の文字を入力します。

各キーを押すたびに割り当てられた文字が順番に表示されます。(例: あ、い、う、… → お)

リダイヤル/ポーズを押すと、逆順で表示されます。(例: お、え、う、→ あ)

■ひらがな/漢字

	す	ず	き
入力モード [漢]	[3]	[3] [✳]	[2]
	(3回)	(1回)	(3回) (1回) (2回)

▶ すずき

変換前に一度に入力できる文字は最大7文字です。

■カタカナ/数字/英字 (半角・全角)

	ス	ズ	キ
入力モード [カ]	[3]	[3] [✳]	[2]
[か]	(3回)	(1回)	(3回) (1回) (2回)

	P	h	o	n	e
入力モード [A]	[7]	[4]	[6]		[6]
[AB]	(1回)	(5回)	(6回)	(1回)	(5回) (5回)

	1	2	3	4
入力モード [1]	[1]	[2]	[3]	[4]
[12]	(1回)	(1回)	(1回)	(1回)

挿入・修正・消去する

■挿入する

挿入したい位置にカーソルを移動し、文字を入力する

■修正する

修正する文字を選んで(点滅させて) () で消し、正しい文字を入れ直す

■1文字ずつ消去する

消去する文字にカーソルを移動し、 () を押す

■全消去する

() を長押し(約2秒)する

■文字入力のしかた(つづき)

区点コードで入力する

ご参考 区点コード入力について

区点コード一覧表 (☞ 110 ~ 113 ページ) の数字4桁を入力して変換することで、該当する文字や記号に変換されます。

例) 「★」を入力したいとき

★ = 区点1 ~ 3桁目 : 019

区点4桁目 : 0

「0190」と入力し、変換します。

文字入力画面で…

- 1 **#** を繰り返し押して、文字の種類(入力モード)を [区点] にする



- 2 区点コード(4桁)を入力する

区点コード一覧表 (☞ 110 ~ 113 ページ) を参照し、該当する4桁の数字を入力します。

例: 「湘」(区点コード 3037)

3 0 3 7
3 **0** **3** **7**
(1回) (1回) (1回) (1回)

- 3  で変換する

押すたびに変換、無変換に切り替わります。

▶ 湘

 4桁入力していない、入力した数字に該当する文字がない場合などは変換されず、警告音が鳴ります。

▶ 3037

- 4  で確定する

確定した文字が上段に表示されます。

湘

 区点コード(無変換のまま)では確定できません。(警告音が鳴ります。)

■続けて入力するとき

手順2から操作してください。

■文字入力のしかた(つづき)

文字列一覧表 (文字リスト)

各キーを押すたびに割り当てられた文字が順番に表示されます。
(例:あ、い、う、…→お)

 () を押すと、逆順で表示されます。(例:お、え、う、→あ)

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含まれます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

お知らせ

本機の電話帳データは親機で集中管理していますので、親機・子機どちらで入力してもデータは親機に保存されます。

入力モード キー	全 角			
	[漢]	[カ]	[A]	[1]
1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@. , : / _ - # *	1
2	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
3	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
4	たちつてとつ	タチツテトツ	G H I g h i	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
7	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
0	わをん、。ー 	ワヲン、。ー 	! ? & () < >  ' "	0
*	濁点/半濁点		無効	無効

入力モード キー	半 角			全 角
	[か]	[AB]	[12]	[区点]
1	アイウエオアイウエオ	@. , : / _ - # *	1	区点コードについては 区点コード一覧表 (☞ 110 ~ 113 ページ) をご覧ください。
2	カキクケコ	A B C a b c	2	
3	サシスセソ	D E F d e f	3	
4	タチツテトツ	G H I g h i	4	
5	ナニヌネノ	J K L j k l	5	
6	ハヒフヘホ	M N O m n o	6	
7	マミムメモ	P Q R S p q r s	7	
8	ヤユヨヤユヨ	T U V t u v	8	
9	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9	
0	ワヲン、。ー 	! ? & () < >  ' "	0	
*	濁点/半濁点	無効	無効	

ナンバー・ディスプレイ

■ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は NTT 東日本、NTT 西日本の「ナンバーディスプレイ」・「キャッチホンディスプレイ」サービスに対応しています。

- ナンバー・ディスプレイは、かけてきた相手の電話番号が、電話に出る前にディスプレイに表示されるサービスです。
- キャッチホン・ディスプレイは、ナンバー・ディスプレイサービスのオプション機能で、待受中の着信だけでなく、外線通話中に他から電話がかかってきた際、相手の電話番号がディスプレイに表示されるサービスです。新しくかかってきた相手への通話の切り替えが、電話番号を確認したあとでできるようになります。

ナンバー・ディスプレイ

1 NTTと契約する(有料)

NTT 窓口にお申し込みください。

ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ・お申し込み先
NTT 窓口 116 番(通話料金無料)

2 ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする(☎ 73 ページ)

3 NTTの工事終了後にサービスが利用できます

工事日数については NTT 窓口へお問い合わせください。

ご注意!

- ビジネスホンやホームテレホン、構内交換機(PBX)に接続してお使いになる場合は、設定を「オフ」にしてください(☎ 73 ページ)。
- ナンバー・ディスプレイのご利用開始後にナンバーディスプレイの設定を「オフ」にすると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が5~6回鳴ります。このとき電話に出ると切れますので、通常の着信音が鳴ってから、電話に出てください。

お知らせ

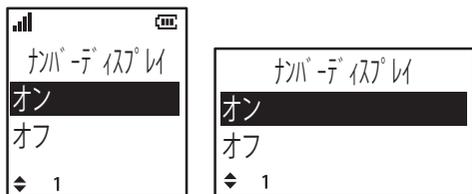
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用してご利用になれない場合があります。詳しくは NTT 窓口へお問い合わせください。
- ISDN 回線でお使いになる場合
 - ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプター(TA)をお使いください。
 - ターミナルアダプターのアナログポート・構内交換機(PBX)や他の通信機器に接続すると、ナンバー・ディスプレイが使えない場合があります。このときは設定を「オフ」にしてください(☎ 73 ページ)。

■ ナンバー・ディスプレイサービスを使うには(つづき)

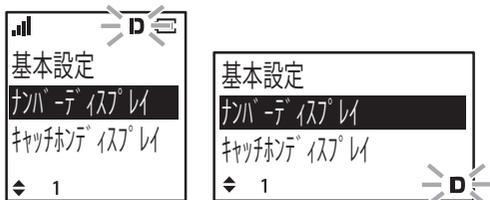
電話機のナンバー・ディスプレイ、 キャッチホン・ディスプレイの設定をする

- ① ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。(☞72ページ)
- ② お買い上げ時の設定は、ナンバーディスプレイ設定「オン」、キャッチホン・ディスプレイ設定「オン」になっています。
- ③ ナンバー・ディスプレイサービスを利用しない場合は、「オフ」にしてください。

- 1** を押し、 で「ナンバーディスプレイ」を選び、 を押す
ナンバー・ディスプレイの設定画面が表示されます。



- 2** で「オン」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。
ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」のときは **D** アイコンが表示されます。



- 3** 終了するには
 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■ キャッチホン・ディスプレイの設定

左記のナンバー・ディスプレイ設定手順1で「キャッチホンディスプレイ」を選ぶと、下の画面が表示されます。



以降はナンバー・ディスプレイ設定時と同様の手順で操作を行ってください。

- ④ キャッチホンディスプレイサービスを利用する場合は、必ずナンバー・ディスプレイの設定を「オン」にしてください。

ナンバー・ディスプレイ サービスの利用をやめるとき

NTTへ解約の連絡をしてから、設定を「オフ」にします。
「ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイの設定をする」の手順1～2を行い、手順3で「オフ」を選んでください。
※ ナンバー・ディスプレイの設定を「オフ」にすると、キャッチホン・ディスプレイの設定も同時に「オフ」となります。

お知らせ

再度ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、NTTと再契約したあと手順3で「オン」を選んでください。

電話を受けるとき／かけるとき

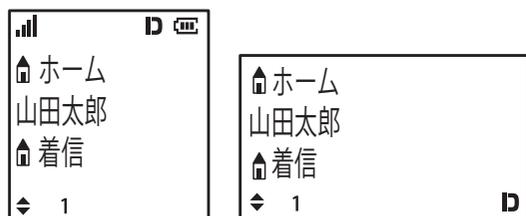
ナンバー・ディスプレイサービスを利用して電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます。

✍ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。(☞ 72 ページ)

電話帳に登録した相手の場合

名前も表示されます。



ナンバー・ディスプレイ

相手の電話番号を表示できない場合のディスプレイ表示 (子機表示例)

	電話番号を通知していないとき
	公衆電話のとき
	海外など電話番号を通知できない電話のとき
	回線状態が悪いとき

こんなことができます

機能	詳細
着信履歴	かけてきた相手の電話番号を自動記憶 ☞ 75 ページ
指定番号拒否	☞ 77 ページ
非通知着信拒否	☞ 80 ページ
公衆電話着信拒否	☞ 81 ページ
表示圏外着信拒否	☞ 82 ページ

電話番号を通知して電話をかける

ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、通常のダイヤルで電話番号が通知されます。

NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、次の手順で電話をかけてください。

「186」をダイヤルし、続けて相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

NTT に「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込んでいる場合は、通常のダイヤルでは電話番号は通知されません。

ご利用の回線が「通常通知（通話ごと非通知）」の契約の場合は、次の手順で電話をかけてください。

「184」をダイヤルし、続けて相手先をダイヤルする

✍ 「通常通知」、「通常非通知」については NTT 窓口 (☞ 72 ページ) へご相談ください。

■かかってきた電話の番号を見る／使う (着信履歴)

かかってきた相手の電話番号と日付が最大 50 件まで記憶され、あとで確認したり、電話をかけ直したりすることができます。

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です (☞ 72 ページ)。

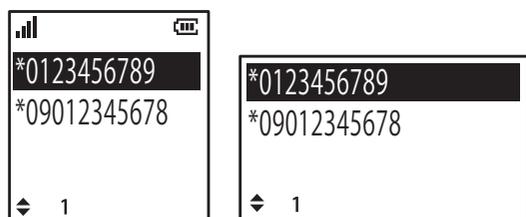
✎ 50 件すでに登録されている場合には、新しい着信があると古いデータから順に書き換えられます。

✎ 親機および登録されている全部の子機が、内容の同じ着信履歴メモリを共有しているので、同時に電話帳登録、または消去ができるのは、子機または親機の 1 台のみです。

着信履歴を確認する

1 待受中に を押す

番号がリスト表示されます。

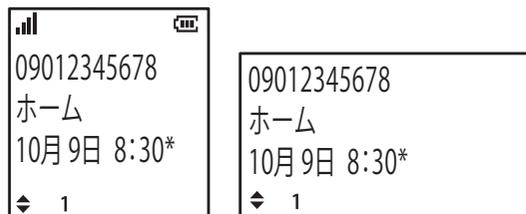


✎ はじめて見るデータの場合、番号の頭に*が表示されます。一度、詳細画面を表示すると、2 回目以降の確認時からは表示されません。

✎ 電話帳に名前が登録されている場合は名前が表示されます。

2 で番号を選ぶ

 で詳細を確認することもできます。



✎  で履歴を順送りに表示できます。

✎  で手順 1 の画面に戻ります。

3 ダイヤルする : ☞ 46 ページ手順 3

終了する :  (再生停止) を押す

お知らせ

 を押す、または受話器を取った状態 (ツーンという音が鳴っている状態) で、着信履歴から番号を選んで  を押すと、番号がダイヤルされます。

途中で閲覧を終えるときは  を押ししてください。

子機の場合、 は通話が終了してしまうので、押さないでください。

電話帳に登録する

1 手順 2 で番号を選び、 を押す



サブメニューが表示されます。

2 で「電話帳登録」を選び、 を押す

3 60 ページの手順 3 からの操作で登録する

■かかってきた電話の番号を見る／使う (着信履歴) (つづき)

選んだ相手だけを消す

1 前ページ「着信履歴を確認する」手順1または2で番号を選び、を押す

2 「履歴1件消去」が選択されているので、を押す

3 で「はい」を選び、を押す

4 終了するには
 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

着信メモリーをすべて消す

1 前ページ「着信履歴を確認する」手順1または2でを押す

2 で「履歴全件消去」を選び、を押す

3 で「はい」を選び、を押す

4 終了するには
 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

お知らせ

- 着信した日付・時刻は、本機に設定されている時刻によって記憶されます。
- 「指定番号拒否」「非通知着信」「公衆電話着信」「表示圏外着信」の場合も着信履歴に残ります。「外線着信」の場合は着信履歴に残りません。

■相手によって着信音を変える (着信鳴り分け)

相手ごとに異なる着信音設定をあらかじめ電話帳に登録しておくと、電話がかかってきたときに登録した着信音で鳴りますので、かけてきた相手を知ることができます。(☞ 61 ページ)

 ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です(☞ 72 ページ)。



お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けははたらきません。
- 着信音の種類は☞ 26 ページをご覧ください。
- 着信鳴り分けの登録をしていない相手から電話がかかってきたときは、通常の着信音(☞ 26 ページ)で着信をお知らせします。

■特定の電話を受けないようにする (指定番号拒否)

特定の電話番号を登録（最大 30 件まで）することで、特定の相手からの電話を受けないようにできます。（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です（☞ 72 ページ）。

✎ ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」である必要があります（初期設定は「オン」）。（☞ 73 ページ）

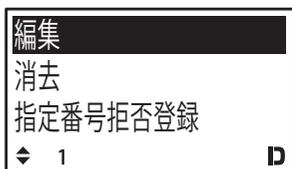
電話帳から登録する

- 1  を押して電話帳から登録する電話番号を選び、 を押す

電話帳を選ぶには…

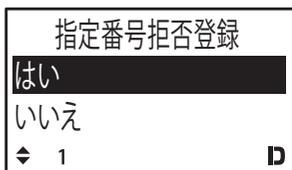
 でグループを選び、 を押す
 で電話帳を探す

サブメニューが表示されます。



- 2  で「指定番号拒否登録」を選び、 を押す

確認画面が表示されます。



- 3  で「はい」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、登録されます。

- 4 終了するには
 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

電話番号を直接入力して登録する

- 1  を押し、 で「着信拒否設定」を選び、 を押す

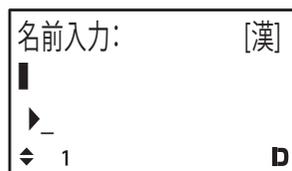
- 2 「指定番号拒否」が選択されているので、 を押す

サブメニューが表示されます。



- 3  で「新規登録」を選び、 を押す

登録画面が表示されます。



- 4 60 ページの手順 3 からの操作で名前・よみがな・電話番号を登録する

- 5 終了するには
 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■特定の電話を受けないようにする (指定番号拒否) (つづき)

着信拒否リストを閲覧する

1 を押し、 で「着信拒否設定」を選び、
 を押す

2 「指定番号拒否」が選択されているので、
 を押す

サブメニューが表示されます。



3 「閲覧」が選択されているので、 を押す
番号が表示されます。
 でスクロール表示します。

閲覧を終了する

4 終了するには
子機の場合： を押す
親機の場合： を押す
待受画面に戻ります。

着信拒否した相手がかけてきたとき

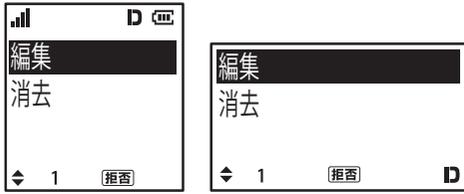
着信音は鳴りません。

固定電話の場合は相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。

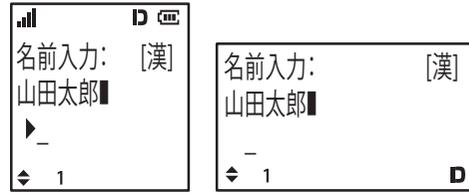
「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません」

閲覧中の登録番号を編集（修正）する

4  を押す
サブメニューが表示されます。



5 「編集」が選択されているので、
 を押す
登録 / 変更画面が表示されます。



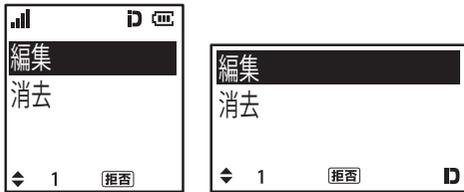
6 60 ページの手順
3 からの操作で
名前・よみがな・
電話番号を編集
する

7 編集が終わった
ら、 を押す
「ピー」と音が鳴り、
変更内容が登録さ
れます。

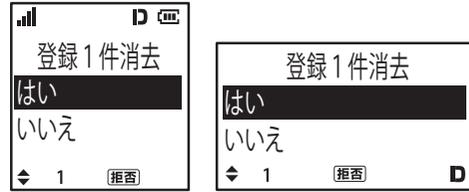
8 終了するには
 (再生 / 停止) を押す
待受画面に戻ります。

閲覧中の登録番号を消去する

4  を押す
サブメニューが表示されます。



5  で「消去」を選び、 を押す
確認画面が表示されます。



6  で「はい」を選び、
 を押す

7 終了するには
 (再生 / 停止) を押す
待受画面に戻ります。

お知らせ

- 指定した番号の相手がかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「指定番号拒否」と表示されます。
- 指定番号拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「指定番号拒否」と表示しますが着信拒否ははたらかしません。
- 指定番号拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか1つ以上有効なとき、待受中のディスプレイには **拒否** アイコンが表示されます。



■ 非通知の電話を受けないようにする (非通知着信拒否)

設定により、相手が非通知でかけてきた電話を受けないようにできます。
(かけてきた相手には通話料金がかかります。)

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。(☞ 72 ページ)

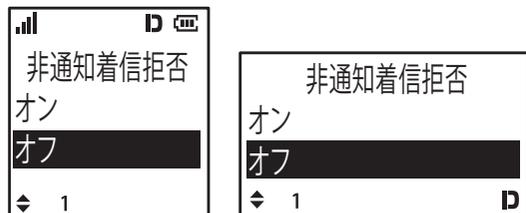
✎ ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」である必要があります(初期設定は「オン」)。(☞ 73 ページ)

✎ お買い上げ時設定 : 「オフ」(非通知の電話を受ける)

設定する／解除する

1 を押し、 で「着信拒否設定」を選び、 を押す

2 で「非通知着信拒否」を選び、 を押す
サブメニューが表示されます。



3 でいずれかを選び、 を押す

オン	非通知の電話を受けない
オフ	非通知の電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには

(再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

相手が非通知でかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたります。

- ・ 着信音は鳴りません。
- ・ 相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。

「おそれ入りますが、電話番号の前に「186」をつけてダイヤルするなど、電話番号を通知しておかけ直してください。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
 - ・ 相手が非通知でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「非通知拒否」と表示されます。
 - ・ 非通知着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
 - ・ キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「非通知拒否」と表示しますが、着信拒否ははたきません。
- 指定番号拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか1つ以上有効なとき、待受中のディスプレイには **拒否** アイコンが表示されます。

■ 公衆電話を受けないようにする (公衆電話着信拒否)

設定により、相手が公衆電話でかけてきた電話を受けないようにできます。
(かけてきた相手には通話料金がかかります。)

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。(☞ 72 ページ)

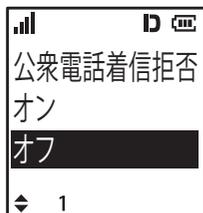
✎ ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」である必要があります(初期設定は「オン」)。(☞ 73 ページ)

✎ お買い上げ時設定 : 「オフ」(公衆電話からの電話を受ける)

設定する／解除する

1 を押し、 で「着信拒否設定」を選び、 を押す

2 で「公衆電話着信拒否」を選び、 を押す
サブメニューが表示されます。



3 でいずれかを選び、 を押す

オン	公衆電話からの電話を受けない
オフ	公衆電話からの電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには
 (再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

相手が公衆電話でかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたらきます。

- ・ 着信音は鳴りません。
- ・ 相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
 - ・ 相手が公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「公衆電話拒否」と表示されます。
 - ・ 公衆電話着信拒否を設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
 - ・ キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「公衆電話拒否」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか1つ以上有効なとき、待受中のディスプレイには **拒否** アイコンが表示されます。

■表示圏外の電話を受けないようにする (表示圏外着信拒否)

設定により、相手が表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からかけてきた電話を受けないようにできます。（かけてきた相手には通話料金がかかります。）

✎ ナンバー・ディスプレイサービスの契約が必要です。（☞72 ページ）

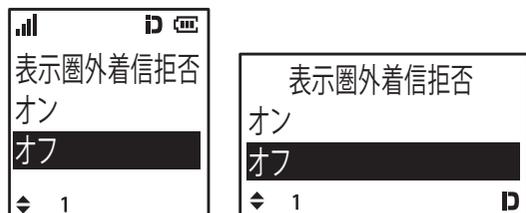
✎ ナンバー・ディスプレイ設定が「オン」である必要があります（初期設定は「オン」）。（☞73 ページ）

✎ お買い上げ時設定：「許可する」（表示圏外からの電話を受ける）

設定する／解除する

1  を押し、 で「着信拒否設定」を選び、 を押す

2  で「表示圏外着信拒否」を選び、 を押す
サブメニューが表示されます。



3  でいずれかを選び、 を押す

オン	表示圏外からの電話を受けない
オフ	表示圏外からの電話を受ける

「ピー」と音が鳴り、設定が登録されます。

4 終了するには

 (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

相手が表示圏外からかけてきたとき

設定が「オン」のとき、次の機能がはたらきます。

- ・着信音は鳴りません。
- ・相手に次のメッセージを1回流したあと電話が切れます。

「申し訳ありませんが、こちらの都合により、電話をおつなぎすることができません。」

お知らせ

- 設定が「オン」のとき
 - ・相手が表示圏外からかけてくると、相手にメッセージを流しているときに子機のディスプレイに「表示圏外拒否」と表示されます。
 - ・表示圏外を着信拒否に設定した場合でも、着信履歴に記憶されます。
 - ・キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると「表示圏外拒否」と表示しますが、着信拒否ははたらきません。
- 指定番号拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、表示圏外着信拒否がどれか1つ以上有効なとき、待受中のディスプレイには **拒否** アイコンが表示されます。

留守番電話

■留守番電話をセットする

お出かけ前に次の操作で留守番電話をセットしておくと、相手の用件を自動的に録音できます。

📎 あなたの声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。(👉 86 ページ)

📎 再生時に、録音した日付・時刻を聞くには、事前に日付・時刻の設定(👉 24 ページ)が必要です。

親機で留守番電話をセットする

お出かけ前に  を押す

親機の件数表示が点灯し応答メッセージが流れ、留守番電話がセットされます。

📎 留守番電話をセットしても、録音されている用件は消えません。

📎 応答メッセージの再生中に  を押すと、メッセージを途中で止めることができます。

■留守番電話機能を解除する

もう一度  を押す

留守番電話が解除されます。

用件録音時間と件数について

● 1件当たりの録音可能時間は1分/4分/応答専用(0分)の中から選べます。

📎 お買い上げ時は「1分」に設定されています。(👉 90 ページ「用件録音時間を変える」)

● 合計約15分、件数では最大59件まで録音できます。

📎 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。

● メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは応答専用の固定応答メッセージに切り替わります。(👉 90 ページ)

● 無音状態が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できない場合があります。

子機で留守番電話をセットする

1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

2  で「留守設定」を選び、 を押す

3  で「オン」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、留守番電話がセットされます。

4 終了するには  を押す

待受画面に戻ります。

■留守番電話機能を解除する

手順3で「オフ」を選ぶ。

■留守電応答着信音の回数を変える

📎 「留守電応答着信音の回数を設定する」(👉 89 ページ)

■留守番電話の応答中に電話に出る

子機の場合:  を押す

親機の場合: 受話器を取る、または  を押す

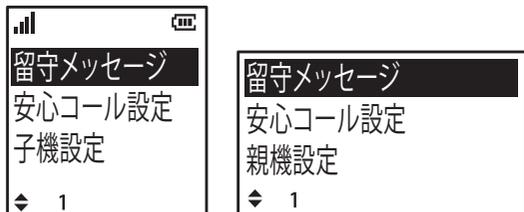
用件録音は中止されますが、それまでの録音が1件分として残ります。

■ 用件を聞く

録音メッセージは親機・子機のどちらからでも聞くことができます。

選んで再生する

1  を押す



2 「留守メッセージ」が選ばれているので、 を押す

3 (子機の場合のみ)

 で「個別再生」を選び、
 を押す

親機の場合：上記操作は不要です。

録音されているメッセージの着信履歴が新しい順に表示されます。

 新規用件の場合、日時の右横に*が表示されます。

 着信履歴を表示中に  () を押すと、相手に電話をかけることができます。

4  で再生したいメッセージを選び、
 を押すと再生がはじまる

 子機の場合、 を押すたびに音声スピーカーから、受話口からと交互に切り替わります。

■ 再生中の用件を消去するとき

4  () を押す

5 終了するには

 () を押す

全件再生する (子機での操作)

1  を押す



2 「留守メッセージ」が選ばれているので、 を押す

3  で「全件再生」を選び、
 を押すと再生がはじまる

新規用件がある場合：新規用件のみ、古い順に再生されます。

新規用件がない場合：再生済みの用件が、古い順に再生されます。

  を押すたびに音声スピーカーから、受話口からと交互に切り替わります。

4 再生が終わると

「用件再生は終了しました」とアナウンスされ、画面が切り替わります。

「再生」…もう一度全件再生します。

「終了」…手順1の画面に戻ります。

いずれかを選んで  を押します。

 子機を充電台に戻すと待受状態になります。

5 終了するには  を押す

待受画面に戻ります。

■ 用件を聞く (つづき)

全件再生する (親機での操作)

留守/通話録音  を押す

留守番電話機能が解除され、新しく録音された件数がアナウンスされたあと、用件・日付・時刻が続けてスピーカーから再生されます。

- すべての用件をもう一度再生する、または留守番電話機能を解除せずに再生するには

待受中に  を押す

- すべての用件を消去するには

待受中に  を押す

次のようなメッセージがアナウンスされます。

「留守メッセージを全件消去する場合は、もう一度、消去ボタンを押してください。」

もう一度  を押す

「消去しました」とアナウンスされます。

- ※ 新規の用件が残っている場合、「未再生の用件を再生後、もう一度消去ボタンを押してください」とアナウンスされ、用件は削除されません。

操作一覧 (「全件再生」の場合のみ)

再生中の用件の先頭に戻る	1  を1回押す
前の用件に戻る	1  を2回押す 前の用件の先頭から再生されます。 さらに 1  を押すたびに、その前の用件に移ります。 (例: 3回→3つ前に戻る)
次の用件に進む	3  を1回押す 次の用件の先頭から再生されます。 さらに 3  を押すたびに、その次の用件に移ります。 (例: 3回→3つ先に進む)
再生を中止する	5  を押す
再生を開始する	2  を押す
再生中の用件を消す (1件ずつ消去)	4  を押す

スピーカー音量の調整

スピーカー音量は10段階に調整できます。

用件を再生中に  を押す



: 押すごとに音が大きくなる



: 押すごとに音が小さくなる

■ 自作応答メッセージを使う

あなたの声で録音したオリジナルの応答メッセージを流すこともできます。

応答メッセージを録音する

- 1** を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す
- 2** で「応答メッセージ録音」を選び、 を押す
- 3** を押し、音声ガイドが終わったら、送話口（または親機マイク）に向かってメッセージを録音する（30 秒以内）
例：「ただいま外出しております。メッセージをお願いします。」
終わったら、 を押す
自動的に録音したメッセージに切り替わります。録音されたメッセージがスピーカーから1回再生されます。

- 4** 終了するには (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

- 自作応答メッセージを変更する
再度手順 1～3 で録音するとメッセージが上書きされます。

固定応答メッセージに切り替える

- 1** を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す
- 2** で「応答メッセージ選択」を選び、 を押す
現在設定されている応答メッセージがスピーカーから再生されます。

- 3** を押す
押すたびに固定応答メッセージと録音したメッセージが交互に切り替わります。

- 4** 終了するには (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

固定応答メッセージについて

こんなとき	内容
通常	「ただいま留守にしております。発信音のあとにお話してください。」
応答専用になっているとき	「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

お知らせ

あなたの声で応答メッセージを録音した場合でも、用件録音ができない次のような場合には、応答専用のときの固定応答メッセージに切り替わります。

- メモリーがいっぱいのとき
- 用件が 59 件録音されているとき

自作応答メッセージを消去する

- 1** 前記手順 **3** で、録音したメッセージを選び、再生中に (キャンセル) を押す
自作応答メッセージが消去され、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。
- 2** 終了するには (再生/停止) を押す
待受画面に戻ります。

■お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出前にあらかじめ暗証番号を登録しておく、外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。

- 1 留守番電話の暗証番号を登録する
- 2 お出かけ前に、留守番電話をセットする
(☞ 83 ページ)
- 3 外出先から操作する (☞ 88 ページ)

📞 お知らせ

外出前に、留守電応答着信音の回数を「トールセーバー」に設定しておく (☞ 89 ページ)、新しい用件の有無を確認するのに便利です。

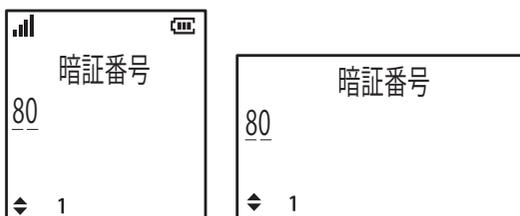
留守番電話の暗証番号を登録する

暗証番号は数字 2 桁です。

📝 お買い上げ時設定 : 「80」

- 1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

- 2 「暗証番号」が選択されているので、 を押す
現在の暗証番号が表示されます。



- 3  ~  ( わ ~  ん) で 2 桁の番号 (01 ~ 99) を入力する
📝  や  ( トーン や  文字切替) は使えません。

- まちがえたとき
もう一度入力すると上書きされます。

- 4  を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。
📝 暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

- 5 終了するには
 ( 再生 /  停止) を押す
待受画面に戻ります。

■外出先から留守番電話を操作する

トーン信号（ピポパ音）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。

✎ あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 87 ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に

0 + 暗証番号（2桁）を押す

日時、用件件数、音声ガイドが流れます。

用件があるとき

「用件、〇件」

用件がないとき

「用件はありません」

とアナウンスされます。

終わるには、電話を切ります。

✎ 間違った暗証番号を3回入力すると、電話は自動的に切れます。暗証番号を再度確認してください。

3 用件を聞くには **0** + **2** を押す

新しい用件をすべて再生するまで、古い用件は再生されません。用件を聞きなおすには、一度、新しい用件をすべて再生してください。

* **0** + **1** を繰り返すと、その前の用件に戻ります。

** **0** + **3** を繰り返すと、その次の用件に進みます。

再生されていないときにできること	操作するキー
留守番電話を解除する	0 + 9
留守番電話をセットする	0 + 6
再生を開始する (以前電話をかけて聞いた用件も再生される)	0 + 2
音声ガイドを聞く	1 + 0

✎ 用件が再生されていないときに15秒何も操作をしないと、電話が自動的に切れます。

■押しまちがえたとき

正しい番号を押し直してください。

4 終わるには、電話を切る

📞 お知らせ

留守番電話がセットされていなくても、電話をかけて、20回着信音のあとに、手順2の操作で留守番電話に接続できます。

再生中にできること	操作するキー
再生中の用件の先頭に戻る	0 + 1 *
次の用件に進む	0 + 3 **
再生を停止する	0 + 5
再生中の用件を消す	0 + 4

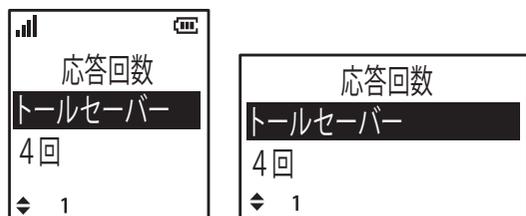
留守電応答着信音の回数を設定する

外から電話があったとき、留守番電話の応答に切り替わるまでの着信音回数を設定できます。

📝 お買い上げ時設定：「トールセーバー」

1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

2  で「応答回数」を選び、 を押す
サブメニューが表示されます。



3  で選びたい項目に合わせ、 を押す
「トールセーバー」/「4回」/「6回」/「8回」に設定できます。

トールセーバー	右記参照
4回	設定した着信音の回数で留守番電話が応答します。
6回	
8回	

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには
 (再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

外出先からの電話代節約のために (トールセーバー)

外から電話して、新しい用件の有無を確認することができる機能です。

「留守電応答着信音の回数」の設定を「トールセーバー」にしてください。

新しい用件がない場合、留守電応答着信音の回数が多くなるので、留守番電話が応答する前に、新しい用件がないことがわかります。

■ 外から電話をかけると…

新しい用件がある場合

着信音 4 回で留守番電話が応答します。

引き続き、88 ページの操作にしたがって新しい用件を聞くことができます。

新しい用件がない場合

着信音 6 回で留守番電話が応答します。

(5 回目の着信音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません。)

■ 用件録音時間を変える

留守番電話の相手メッセージ 1 件あたりの録音時間を選べます。

📎 お買い上げ時設定 : 「1 分」

1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

2  で「録音時間」を選び、 を押す

3  で選びたい項目に合わせ、 を押す



1 分	最大約 1 分まで
4 分	最大約 4 分まで
応答専用	右記「応答専用」についてを参照

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  (再生停止) を押す

待受画面に戻ります。

「応答専用」について

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件を録音したくないときに選びます。

自作応答メッセージが録音されていないとき

次の固定応答メッセージが流れます。

「ただいま留守にしております。またお電話ください。」

自作応答メッセージが録音されているとき

次のようなオリジナル応答メッセージを前もって録音しておく、録音したメッセージが流れます。(👉 86 ページ)

例 「ただいま外出しております。おそれ入ります。が再度おかけ直してください。」

📎 固定応答メッセージに切り換えることもできます。(👉 86 ページ)

■ 新規用件通知音 の設定

新たにメッセージが録音された場合に通知音でお知らせする機能です。

設定を「オン」にすると、新しい用件があるときに、親機から15秒おきに「ピッ」という音が聞こえます。

✎ お買い上げ時設定：「オフ」

1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

2  で「新規用件通知音」を選び、 を押す

3  で「オン」または「オフ」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには
 (再生停止) を押す

待受画面に戻ります。

📞 お知らせ

通知音が聞こえているとき、またはその間に親機のいずれかのキーを押すと、通知音を消すことができます。この場合、再度新しい用件が録音されると、通知音は再び聞こえるようになります。

■ 留守モニター

親機で聞く

設定が「オン」のとき、留守番電話応答中に相手の用件を親機のスピーカーで聞くことができます。

✎ お買い上げ時の設定は「オン」になっています。

1  を押し、 で「留守設定」を選び、 を押す

2  で「留守モニター」を選び、 を押す

3  で「オン」または「オフ」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには
 (再生停止) を押す
待受画面に戻ります。

子機で聞く

次の操作で、留守番電話応答中の相手の用件を、子機から聞くこともできます。

1 留守応答中に子機の  を押す

✎ 子機のスピーカーから聞こえます。

✎ 親機の設定が「オフ」のときも、操作することで子機から聞くことができます。

2 聞くのをやめるには、
 を押す

便利な機能の設定

■ クイック通話の設定 (子機のみ)

発着信時、充電台から子機を取り上げるだけで、を押さなくても通話ができるようにする機能です。

 お買い上げ時設定 : 「オフ」



1  を押し、 で「子機設定」を選び、 を押す

2  で「クイック通話」を選び、 を押す

3  で「オン」または「オフ」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  を押す
待受画面に戻ります。

ご注意!

ナンバー・ディスプレイのご利用開始後にナンバーディスプレイの設定を「オフ」にすると、電話がかかってきたとき、はじめに短い着信音が5～6回鳴ります。

このとき電話に出ると切れますので、通常の着信音が鳴ってから、電話に出てください。

■ エニーキー応答の設定 (子機のみ)

着信時、 ~ 、、 のどのキーを押しても電話が受けられるようにする機能です。

 お買い上げ時設定 : 「オフ」

1  を押し、 で「子機設定」を選び、 を押す

2  で「エニーキー応答」を選び、 を押す

3  で「オン」または「オフ」を選び、 を押す
「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  を押す

待受画面に戻ります。

■子機に名前を付ける

子機を2台以上お持ちの場合などは、それぞれに名前を登録しておく便利です。

1 を押し、 で「子機設定」を選び、 を押す

2 で「名前設定」を選び、 を押す

3 名前を入力する

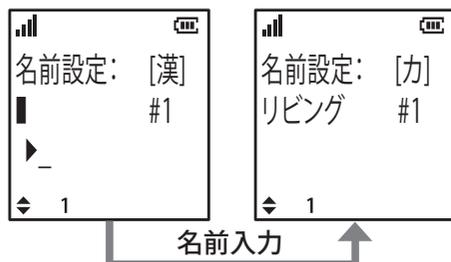
全角で5文字、半角で10文字まで登録できます。

表示内容を消去するには

一文字ずつ消去する	を押す
全消去する	を長押しする

文字入力のしかたについて詳しくは「文字入力のしかた」(☞ 68ページ〜)をご覧ください。

あらかじめついている #1、#2 などは変更できません。



決定するには を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには を押す

待受画面に戻ります。

■キータッチ音の設定

キー操作音のあり/なしを設定できます。

お買い上げ時設定: 「オン」

子機・親機それぞれ個別に設定できます。

1 を押し、 で「子機(親機)設定」を選び、 を押す

2 で「キータッチ音」を選び、 を押す

3 で「オン」または「オフ」を選び、 を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには

(再生/停止) を押す

待受画面に戻ります。

■ 液晶コントラスト

子機・親機の液晶ディスプレイの明るさを、お好みに合わせて 10 段階から選ぶことができます。

✎ お買い上げ時設定 : 「5」

✎ 子機・親機それぞれ個別に設定できます。

1  を押し、 で「子機 (親機) 設定」を選び、 を押す

2  で「液晶コントラスト」を選び、 を押す

3  でお好みの明るさを選ぶ

✎ 設定を選ぶたびにその明るさで表示されます。

決定するには  を押す

「ピー」と音が鳴り、設定が完了します。

4 終了するには  (再生停止) を押す

待受画面に戻ります。

■ デモモード (親機のみ)

店頭表示用のデモ画面を表示します。

✎ お買い上げ時設定 : 「オフ」

1  を押し、 で「親機設定」を選び、 を押す

2  で「デモモード」を選び、 を押す

3  で「オン」を選び、 を押す

30 秒間何も操作しない状態が続くと、デモモードが開始します。

何らかの操作を行うと、デモモードを停止します。

デモモードを終了するには、上記手順 3 で「オフ」に設定してください。

■子機を増やす(増設)

別売の子機をお買い上げいただくと、子機を増やすことができます。

- 親機には子機と安心コールを合わせて最大 12 台まで登録できます。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機を増やすには、お使いの親機への登録(増設)が必要です。増設子機の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。
- 登録した子機の使用をやめるときは、「機器の登録を解除する(減設)」(☞ 97 ページ)を行ってください。
- 子機の増設・減設をするときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

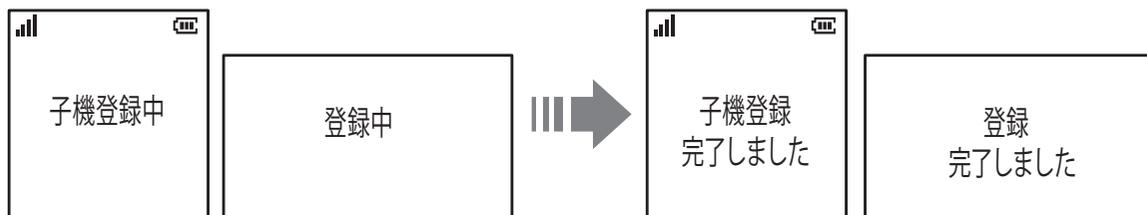
ご注意!

- 登録をする前に、必ず子機を十分に充電してください。(満充電のめやす: 15 ~ 20 時間)
- 登録の際は親機から電話機コードをいったんはずし、登録完了後に再接続してください。
- 子機の登録は待機中に行ってください。

1 親機の  を押し、 で「増設機器登録」を選び、 を押す

2 登録する子機の **#** を長く(2 秒以上) 押す

3 登録が完了するとメッセージが表示される



 「子機登録できませんでした」と表示される場合は、再度手順 2 からやり直してください。

4 約 2 秒後に子機は待機状態になり、子機(登録)番号が表示される



5 新しく登録した子機の設定をする

「着信音設定」の項などを参照して、各種設定を行ってください。

お知らせ

子機の番号は自動で順番に登録(#1 ~ #12) されます。

■安心コールを増やす (増設機器登録)

別売の安心コールをお買い上げいただくと、最大4台まで増やすことができます (同時に通話できる安心コールは1台のみです)。登録は親機で行います。

- 親機には子機と安心コールを合わせて最大12台まで登録できますが、安心コールの登録は最大4台です。
- 安心コールを増やすには、お使いの親機への登録 (増設) が必要です。
- 登録した安心コールの使用をやめるときは、次ページの「機器の登録を解除する (減設)」を行ってください。
- 増設・減設をするときは、安心コールを親機の近くに持ってきてください。

ご注意!

登録をする前に、必ず安心コールを十分に充電してください。(満充電のめやす: 約3時間)

1 登録する安心コールの を長く押す (2秒以上)

安心コールの電源がオンになります。(状態ランプが10秒に1回の青色点滅になります。)

2 安心コールの登録ボタンを、付属のピンで押し続ける

ピッと音が鳴り、状態ランプが赤/青の速い点滅表示に変わるまで押し続けてください。

ご注意!

ピンは強く押しすぎないようにご注意ください。

3 親機の を押し、 で「増設機器登録」を選び、

 を押す

親機ディスプレイに「登録中」の文字が点滅表示されます。

※ 登録は1分以内に行ってください。登録に失敗すると、「ピピッ」と音が鳴り、安心コールの状態ランプが赤/青のゆっくりとした点滅に変わります。この場合は手順2から再度やり直してください。

4 登録が完了すると、親機・安心コールともに「ピー」と音が鳴る

登録が完了し、どちらも待受状態になります。

ご参考

安心コールを2台以上登録されたあとに別の親機に再登録した場合、元の親機は安心コールの登録情報が消えず、メニュー操作時などに安心コールの機器選択画面が表示されます。この状態を安心コール1台の状態に戻すには、子機から安心コールの減設を行う必要があります。次ページの「機器の登録を解除する (減設)」を行ってください。

■ 機器の登録を解除する (減設)

1 はじめに減設する機器の番号と名前を確認する

名前を確認するには…
安心コール (☎ 35 ページ)、子機 (☎ 93 ページ)

2 を押しながらか # を押し続け、5 秒以上待つ



3 「機器登録消去」が選択されているので、 を押す

減設可能な機器の名前と番号が表示されます。

4 で、手順 1 で確認した機器を選び、 を押す

確認画面が表示されます。



5 で「はい」を選び、 を押す

確認音が鳴り、再登録が可能になります。

お願い

登録を解除 (減設) した子機は、バッテリーをはずしてください。

※ 安心コールのバッテリーははずれません。

親機がないとき (子機の場合のみ)

破損、または譲渡などで子機のみのおときは、次の操作を行ってから、子機を新しい親機へ登録してください。

1 を押しながらか # を押し続け、5 秒以上待つ



2 で「親機変更」を選び、 を押す

3 で「はい」を選び、 を押す



(ディスプレイ表示は子機のみ)

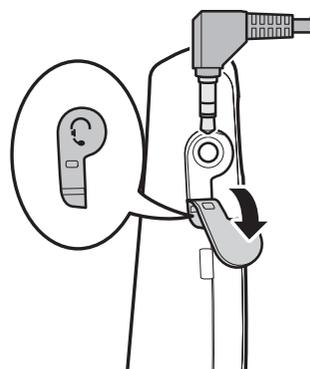
■ヘッドセット (オプション)

専用ヘッドセット (品番: HS-915) は別売にてご購入いただけます。

ヘッドセットプラグを子機のヘッドセット端子に差し込んでください。ハンズフリー通話ができます。

お願い

必ず指定の専用ヘッドセットをお使いください。



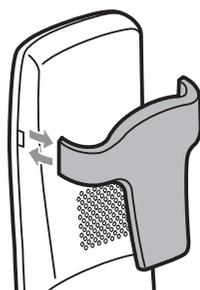
■ベルトクリップ

取り付けるとき

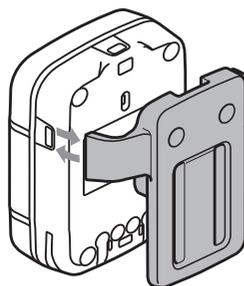
図のようにクリップ取り付け穴に押し込み、取り付けてください。

取りはずすとき

両サイドの取り付け穴からゆっくりと取りはずしてください。



子機



安心コール

■おもな仕様

親機		
電源	ACアダプター (品番: AD-828) AC100V 50 Hz/60 Hz、DC 9V 350 mA	
消費電力	待機時	約 1.3 W
	最大時	約 3.3 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 79 × 171 × 199 mm (液晶部分チルトダウン時) 約 111 × 171 × 178 mm (液晶部分チルトアップ時)	
質量	約 567 g (受話器・カールコード含む)	
使用環境	温度	5°C ~ 35°C
	湿度	45% ~ 85%
ダイヤル方式	ダイヤル回線	DP 信号 (10PPS/20PPS)
	プッシュ回線	PB 信号
直流抵抗値	350 Ω*	
録音時間	応答メッセージ・用件などを含め、合計約 15 分以内	

子機		
電源	専用ニッケル水素電池 (品番: BT-862) DC 2.4V、300 mAh	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 166 × 47 × 24 mm	
質量	約 108 g (電池パック含む)	
使用環境	温度	5°C ~ 35°C
	湿度	45% ~ 85%
無線通信方式	1.9 GHz DECT 方式	
充電時間	約 15 ~ 20 時間	
使用時間	連続通話時間	約 6 時間
	待受時間	約 125 時間

子機用充電器		
電源	ACアダプター (品番: AD-826) AC100V 50 Hz/60 Hz、DC 9V 210 mA	
消費電力	待機時	約 1.2 W
	最大時	約 1.6 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 45 × 71 × 78 mm	
質量	約 39 g	

※ 直流抵抗値が 300 Ω 以上あるため、電話をかけることができない場合は販売店にご相談ください。

■おもな仕様 (つづき)

安心コール		
電 源	内蔵リチウムイオン充電式電池 DC 3.7 V、240 mAh	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 70 × 49 × 19.5 mm	
質 量	約 56 g	
使用環境	温 度	5°C～35°C
	湿 度	45%～85%
無線通信方式	1.9 GHz DECT 方式	
充電時間	約 3 時間	
使用時間	連続通話時間	約 4.5 時間
	待受時間	約 72 時間
防水性能	JIS 保護等級4 (防沫形) 相当	

安心コール用充電器		
電 源	AC アダプター (品番: AD-1238) AC100 -240V 50 Hz/60 Hz、DC 5.4 V 400 mA	
消費電力	待機時	約 0.2 W
	最大時	約 1.1 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 49 × 80 × 78 mm	
質 量	約 136 g	

- 仕様・外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本機の画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。
- 本機の「日本語変換」は、オムロンソフトウェア株式会社のミニ Wnn を使用しています。

機能一覧

メニュー設定のしかた

1  を押す

2  でメニューを選び、
 を押す

3 サブメニューがある場合は
 で選び、 を押す

4  で「オン」または「オフ」
を選ぶ

5  を押す

6 終了するには
 (再生/切) (再生/停止) を押す

使いかたに合わせて下記の機能を変更・登録できます。

「安心コール設定」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容		お買い上げ時設定 参照ページ
アラーム設定	アラームを3件まで登録できます。それぞれアラーム時刻・アラーム音・アラームオン/オフを設定できます。		— 34
着信音量	着信音量(消音/小/中/大)を選びます。		大 34
着信音選択	6種のベル音から着信音を選びます。		パターン #1 35
名前設定	安心コールの名前を設定します。		#1 35
外線番号登録	緊急時に発信する外線電話番号を3件まで登録できます。		— 37
自動応答設定	オン	親機・子機側から安心コールを呼び出した際、安心コールを自動的に通話状態に切り換えます。	オフ 39
	オフ	安心コール呼び出しをした際に、自動的に通話状態に切り替えません。	
警告通知設定	オン	安心コールのバッテリー残量が少なくなった際に、親機、および子機のディスプレイに「バッテリー残量少」のメッセージを表示し、警告音を鳴らします。	オフ 39
	オフ	メッセージ表示と警告音をオフにします。	

■機能一覧(つづき)

「子機設定」メニュー(子機のみ)				
サブメニュー	変更・登録できる内容		お買い上げ時設定	参照ページ
着信音	4種のベル音または6種のメロディーから着信音を選びます。		パターン #1	26
クイック通話	オン	充電台から子機を取るだけで電話をかける(オフフック状態になる)・受けることができます。	オフ	92
	オフ	電話をかける・受けるには、  を押します。		
エニーキー応答	オン	 ~  、  、  のいずれかのキーを押して電話を受けられます。	オフ	92
	オフ	電話を受けるには、  を押します。		
名前設定	子機の名前を設定します。		子機 #1	93
キータッチ音	キーを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選びます。		オン	93
液晶コントラスト	液晶ディスプレイの明るさを10段階から選びます。		5/10	94

「親機設定」メニュー(親機のみ)				
サブメニュー	変更・登録できる内容		お買い上げ時設定	参照ページ
着信音	4種のベル音または6種のメロディーから着信音を選びます。		パターン #1	26
キータッチ音	キーを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選びます。		オン	93
液晶コントラスト	液晶ディスプレイの明るさを10段階から選びます。		5/10	94
デモモード	店頭表示用のデモ画面を表示します。		オフ	94

「留守設定」メニュー				
サブメニュー	変更・登録できる内容		お買い上げ時設定	参照ページ
暗証番号	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録します。		80	87
応答回数	留守電応答する着信音回数を設定します。		トールセーバー	89
録音時間	用件の録音時間を選択します。		1分	90
新規用件通知音	新規用件通知音のオン/オフを選択します。		オフ	91
留守モニター	応答中に相手の声を聞くことができます。		オン	91
留守設定	留守番電話の設定をします。		オン	83
応答メッセージ録音	自作応答メッセージを録音することができます。		—	86
応答メッセージ選択	応答メッセージを確認・選択することができます。		—	86

■機能一覧 (つづき)

「日付時刻設定」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
日付時刻設定	現在の日付・時刻を設定します。	—	24

「基本設定」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
回線種別	電話の回線種別を選びます。	自動選択	25
TA/スプリッタ	ADSL や ISDN 回線に接続する際、相手の声が聞きづらい場合に設定します。	オフ	19
併設電話検出	「オン」のとき、併設電話が電話に出たことを検出し、留守番電話応答を停止します。	オン	19

「ナンバー・ディスプレイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
ナンバーディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき「オン」を選び、利用しないときは「オフ」を選びます。	オン	73

「キャッチホン・ディスプレイ」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
キャッチホンディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき「オン」を選び、利用しないときは「オフ」を選びます。	オン	73

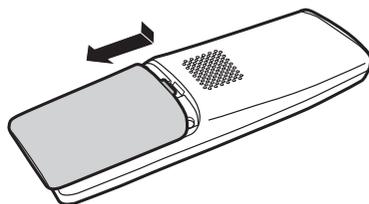
「着信拒否設定」メニュー			
サブメニュー	変更・登録できる内容	お買い上げ時設定	参照ページ
指定番号拒否	登録した番号の電話を受けないようにできます。	—	77
非通知着信拒否	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話を受けると、受けないかを選びます。	オフ	80
公衆電話着信拒否	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けると、受けないかを選びます。	オフ	81
表示圏外着信拒否	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、表示圏外の電話を受けると、受けないかを選びます。	オフ	82

■バッテリーについて

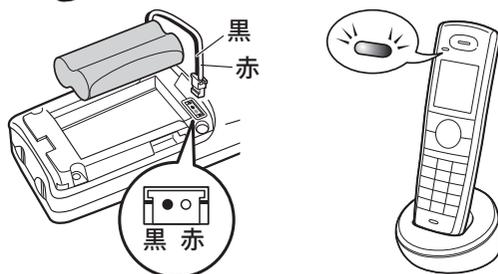
子機のバッテリー交換について

バッテリーは消耗品です。充電しても通話数分後に電池充電メッセージ「充電してください」が点滅表示したら、新しいバッテリーと交換してください。

1 バッテリーカバーを開ける



2 古いバッテリーをはずす



3 新しいバッテリーを入れて充電する

✎ バッテリー端子は奥まで（カチッと音がするまで）きちんと押し込んでください。

次のような場所では充電しないでください。

- 周囲温度が5℃以下、または30℃以上になるところ（周囲温度が高すぎる、または低すぎると、充電されないことがあります。）
- 湿気やほこり、振動の多いところ（充電不良の原因となります。）



ご使用後はリサイクルへ

Ni-MH

- 本製品のバッテリーはニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な資源です。不要になった電池は廃棄せず充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 不要になったバッテリーを一般のゴミとして捨てないでください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

一般社団法人 JBRC

<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>

お願い

必ず指定のバッテリー（別売品／品番：BT-862、仕様：ニッケル水素電池、DC2.4V、300mAh）をお使いください。ご注文は、<ユニデンダイレクト>お客様センターにお申しつけください。

リサイクル時のお願い

- ・ バッテリーはショートしないように、端子に絶縁テープを貼ってください。火災・感電の原因になります。
- ・ ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- ・ バッテリーを分解しないでください。

安心コールのバッテリーについて

バッテリーは消耗品です。十分に充電しても数分後に安心コールの状態ランプが赤点滅（10秒間隔）する場合には新しい「安心コール」をお買い求めください。

使わなくなった安心コールは分解せずに<ユニデンダイレクト>お客様センターへお問い合わせください。

※ 安心コールのバッテリーは交換できません。

■お手入れについて

汚れたときは

親機：ACアダプターを抜いて、柔らかい布で本体を拭いてください。

子機：バッテリーをはずし、柔らかい布で本体を拭いてください。

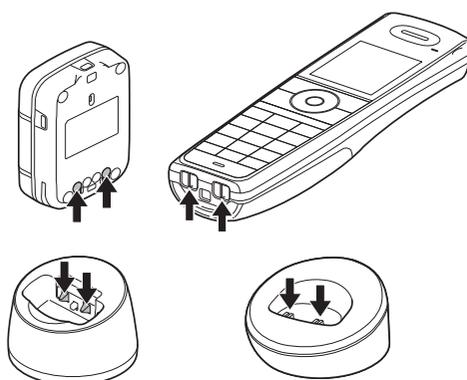
安心コール：柔らかい布で本体を拭いてください。

※ 汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ります。

充電端子はいつもきれいに

子機や安心コール、充電器の充電端子が汚れると、充電できないことがあります。

汚れたときは、綿棒などで拭き取ってください。



充電端子

お手入れに使用できないもの

ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。



■故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。
(☞裏表紙をご覧ください。)

電話機能 (全般)

症状	チェック	処置
電話がかけられない	<ul style="list-style-type: none"> 親機の AC アダプターがはずれていませんか? 子機ディスプレイに「回線未接続」と表示されている場合、電話機コードは、親機および壁面の電話コンセントに確実に差し込まれていますか? 電話回線の種類は正しく選択されていますか? 子機のバッテリーの容量が少なくなっていますか? 子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? 親機から離れすぎていませんか? 子機の画面に「親機検索中」と表示されていませんか? 電波干渉の発生しやすいところで使用していませんか? 他の子機(子機増設時)が使用中ではありませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に差し込んでください。(☞20ページ) 確実に差し込んでください。(☞19ページ) ご使用の電話回線を調べ、設定してください。(☞25ページ) 充電台に置いて充電してください。(☞23ページ) 確実に接続してください。(☞22ページ) 親機に近づいてください。 親機に近づいてください。 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。 他の子機(子機増設時)を使用中は使えません。
着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> 着信音量が「消音」に設定されていませんか? 親機の AC アダプターがはずれていませんか? 子機のバッテリーの容量が少なくなっていますか? 子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? 親機から離れすぎていませんか? 子機の画面に「親機検索中」と表示されていませんか? 電波干渉の発生しやすい所で使用していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 消音を解除してください。(☞26ページ) 確実に差し込んでください。(☞20ページ) 充電台に置いて充電してください。(☞23ページ) 確実に接続してください。(☞22ページ) 親機に近づいてください。 親機に近づいてください。 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
電話が受けられない	<ul style="list-style-type: none"> ナンバー・ディスプレイサービスをご契約の場合、ナンバー・ディスプレイの設定が「オフ」になっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> オンに設定してください。(☞73ページ)
かけてきた相手の電話番号を表示しない	<ul style="list-style-type: none"> NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか? ナンバー・ディスプレイの設定が「オフ」になっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> NTT 担当窓口へお問い合わせください。(☞72ページ) 設定を確認してください。(☞73ページ)

■故障かな?と思ったら(つづき)

電話機能(全般)(つづき)

症状	チェック	処置
雑音が多く、音声聞きづらい	<ul style="list-style-type: none"> テレビ、ラジオ、OA 機器などのそばで使用していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
プップップという警告音が聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> 圏外付近(通話が途切れる付近)でプップップという警告音が鳴ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいてください。
子機を充電台に置いてても充電できない	<ul style="list-style-type: none"> 充電器の AC アダプターがはずれていませんか? 専用の子機用充電器を使用していますか? 子機を充電台に正しく置いていますか? 子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? 充電端子が汚れていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に差し込んでください。(☞ 20 ページ) 専用の子機用充電器を使用してください。 充電台に正しく置いてください。 確実に接続してください。(☞ 22 ページ) 充電端子の汚れは綿棒などで拭き取ってください。
充電してもすぐに充電メッセージがでる	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが古くなっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 新しいバッテリー(別売)に交換してください。(☞ 104 ページ)

安心コール機能

症状	チェック	処置
安心コールがかけられない	<ul style="list-style-type: none"> 親機の AC アダプターがはずれていませんか? 子機のバッテリーの容量が少なくなっていますか? 子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? 安心コールのバッテリーの容量が少なくなっていますか? 安心コールが親機から離れすぎていませんか? 電波干渉の発生しやすいところで使用していませんか? 他の安心コール(安心コール増設時)が使用中ではありませんか? 安心コールは本機に登録されていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に差し込んでください。(☞ 20 ページ) 充電台に置いて充電してください。(☞ 23 ページ) 確実に接続してください。(☞ 22 ページ) 充電台に置いて充電してください。(☞ 27 ページ) 親機に近づいてください。 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。 他の安心コール(安心コール増設時)の使用中は使えません。 本機に登録してください。(☞ 96 ページ)
安心コールの着信音が鳴らない(次ページへつづく)	<ul style="list-style-type: none"> 安心コールの着信音量が「消音」に設定されていませんか? 親機の AC アダプターがはずれていませんか? 子機のバッテリーの容量が少なくなっていますか? 子機のバッテリーのコネクタがはずれていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 消音を解除してください。(☞ 34 ページ) 確実に差し込んでください。(☞ 20 ページ) 充電台に置いて充電してください。(☞ 23 ページ) 確実に接続してください。(☞ 22 ページ)

■故障かな?と思ったら(つづき)

安心コール機能(つづき)

症状	チェック	処置
安心コールの着信音が鳴らない(つづき)	<ul style="list-style-type: none"> 安心コールが親機から離れすぎていませんか? 電波干渉の発生しやすい所で使用していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいてください。 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。
プッププツという警告音が聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> 圏外付近(通話が途切れる付近)でプッププツという警告音が鳴ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいてください。
雑音が多く、音声聞きづらい	<ul style="list-style-type: none"> テレビ、ラジオ、OA機器などのそばで使用していませんか? 親機または子機の近くで使用していませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 雑音源と思われる機器から離して使用することをおすすめします。 親機または子機の近くで操作すると、ハウリングが起きる場合があります。親機または子機から少し離して使用することをおすすめします。
安心コールを充電台に置いてても充電できない	<ul style="list-style-type: none"> 充電器のACアダプターがはずれていませんか? 専用の安心コール用充電器を使用していますか? 安心コールを充電台に正しく置いていますか? 充電端子が汚れていませんか? 安心コールのバッテリーが古くなっている可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 確実に差し込んでください。(☞20ページ) 専用の安心コール用充電器を使用してください。 充電台に正しく置いてください。 充電端子の汚れは綿棒などで拭き取ってください。 新しい安心コール(別売)をお買い求めください(安心コールの内蔵バッテリーは交換できません)。お求めは<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。(☞裏表紙)

留守番電話

症状	チェック	処置
用件が録音できない	<ul style="list-style-type: none"> 留守番電話がセットされていますか? 録音がいっぱいになっていませんか? 応答メッセージが「応答専用」になっていませんか? ACアダプターが正しく接続されていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> 留守番電話をセットしてください。(☞83ページ) 不要な録音内容を消してください。(☞84ページ) 「応答専用」以外の設定にしてください。(☞90ページ) 正しく接続してください。(☞20ページ)
応答メッセージが選べない	<ul style="list-style-type: none"> 録音がいっぱいになっていませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> 不要な録音内容を消してください。(☞84,85ページ)

■故障かな?と思ったら(つづき)

留守番電話(つづき)

症状	チェック	処置
用件を再生時、録音した日付・時刻が再生されない	・お買い上げ後、日付、時刻を設定していますか?または停電などで日付、時刻が初期値に戻っていませんか?	・日付、時刻を設定してください。 (☞ 24 ページ)
外出先からリモート操作ができない	・トーン信号(ピポパ音)の出る電話機を使用していますか? ・暗証番号は登録されていますか?	・トーン信号(ピポパ音)の出る電話機でリモート操作を行ってください。 ・暗証番号の登録をしてください。 (☞ 87 ページ)

その他(CS デジタル放送受信機をご使用の場合)

DECT 準拠製品(無線通信に 1.9GHz 帯を使用した製品)が CS デジタル放送のアンテナ接続ケーブル類などに混信した場合、CS デジタル放送(特定のチャンネル)の画像が乱れる原因となることがあります。

以下の方法により混信の影響を低減できる場合があります。

- 1) 混信を避けるため、DECT 準拠製品を CS デジタル放送対応テレビ/レコーダー/チューナーおよびアンテナ接続ケーブル類からできるだけ離してご使用ください。
- 2) CS デジタル放送のアンテナ接続ケーブル類には、以下の混信を受けにくいものをご使用ください。
 - ・アンテナ接続ケーブルは CS/BS 対応のもの(S-4C-FB など)をご使用ください。
 - ・アンテナ接続ケーブルの端子は F 型接栓タイプをご使用ください。
 - ・分配器、分波器、混合器などは F 型接栓タイプで CS/BS 対応のものをご使用ください。
- 3) アンテナからの信号を弱めないようにするため、CS デジタル放送のアンテナ接続を、できるだけ分配せずに短いケーブルで配線してください。

停電したときは

本機は停電時でも、親機の手話器を使って通話をすることができます。

ただし、子機および安心コールは使用できません。

※ 登録している内容、応答メッセージ、用件などは消えませんが、日付・時刻が初期値に戻ることがあります。その場合には再度設定してください。

区点コード一覧表 (つづき)

1~3 桁目	4桁目								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
269	鮭	笹	匙	冊	刷	札	殺	薩	雜
270	察	擗	撮	擦	晒	三	傘	參	山
271	剔	擗	絞	血	晒	三	傘	參	山
272	鮭	剔	絞	血	晒	三	傘	參	山
273	鮭	剔	絞	血	晒	三	傘	參	山
273									
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	仕	仔
275	子	屍	市	師	志	思	指	始	姉
276	施	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
277	紙	目	肢	脂	至	視	詞	社	私
278	紙	紫	肢	雌	飼	視	詞	社	私
279	紙	紫	肢	雌	飼	視	詞	社	私
280	軸	刺	司	史	嗣	四	士	仕	仔
281	濕	屍	市	師	志	思	指	始	姉
282	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
283	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
284	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
285	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
286	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
287	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
288	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
289	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
290	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
291	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
292	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
293	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
294	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
295	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
296	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
297	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
298	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
299	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
300	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
301	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
302	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
303	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
304	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
305	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
306	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
307	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
308	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
309	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
310	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
311	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
312	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
313	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
314	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
315	社	屍	枝	止	死	氏	獅	支	汝
315									
316	須	醉	厨	逗	吹	垂	帥	制	水
317	炊	睡	翠	哀	遂	醉	雛	樓	隨
318	瑞	睡	高	數	遂	醉	雛	樓	隨
319	瑞	睡	高	數	遂	醉	雛	樓	隨
320	瑞	睡	高	數	遂	醉	雛	樓	隨
320									
321	勢	姓	征	性	世	瀨	政	是	凄
322	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
323	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
324	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
325	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
326	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
327	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
328	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
329	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
330	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
331	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴
332	酒	正	清	性	成	政	政	星	晴

1~3 桁目	4桁目								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
332									
333	曾	楚	狙	疏	疎	塑	岨	措	曾
334	組	蘇	訴	阻	阻	租	租	租	租
335	倉	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
336	搜	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
337	漕	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
338	霜	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
339	霜	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
340	捉	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
341	捉	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
342	捉	蘇	壯	阻	阻	租	租	租	租
343	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
344	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
345	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
346	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
347	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
348	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
349	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
350	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
351	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
352	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
353	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
354	他	多	太	汰	汰	唾	唾	情	打
354									
355	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
356	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
357	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
358	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
359	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
360	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
361	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
362	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
363	智	池	痴	稚	置	值	地	馳	恥
363									
364	植	追	痛	通	塚	梅	津	墜	椎
365	植	追	痛	通	塚	梅	津	墜	椎
366	植	追	痛	通	塚	梅	津	墜	椎
366									
367	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
368	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
369	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
370	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
371	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
372	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
373	刺	貞	呈	堤	定	帝	亭	低	停
373									
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
375	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
376	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
377	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
378	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
379	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
380	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
381	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
382	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
383	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
384	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
385	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	兔
385									
386	謎	灘	捺	鍋	奈	那	内	乍	虱
387	謎	灘	捺	鍋	奈	那	内	乍	虱
388	謎	灘	捺	鍋	奈	那	内	乍	虱

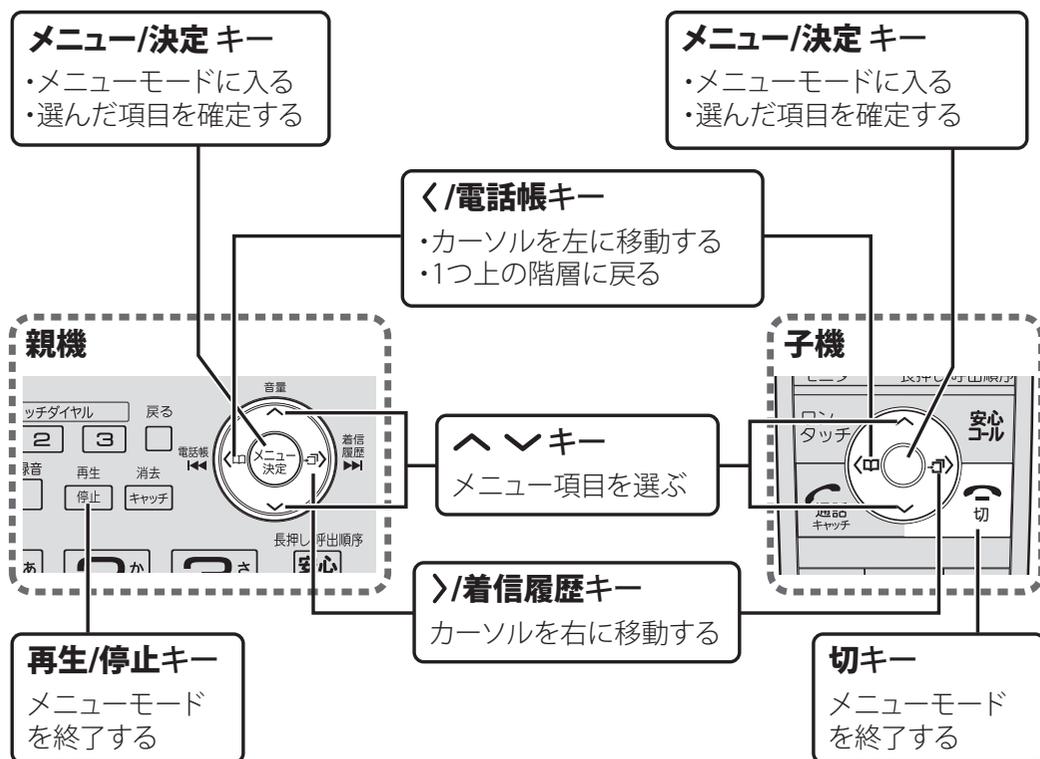
1~3 桁目	4桁目								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
388									
389	虹	廿	日	乳	入	尼	式	迹	句
390	如	尿	尿	入	入	尼	式	迹	句
390									
391	粘	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	濡
392	粘	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	濡
393	粘	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	濡
393									
394	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
395	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
396	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
397	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
398	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
399	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
400	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
401	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
402	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
403	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
404	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
405	波	派	琶	破	婆	罵	把	播	霸
405									
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
407	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
408	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
409	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
410	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
411	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
412	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
413	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
414	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
415	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披
415									
416	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
417	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
418	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
419	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
420	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
421	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
422	府	怖	不	付	埠	夫	婦	富	布
422									
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	丙	併	兵
424	幣	平	弊	柄	並	蔽	丙	併	兵
425	幣	平	弊	柄	並	蔽	丙	併	兵
426	幣	平	弊	柄	並	蔽	丙	併	兵
426									
427	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
428	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
429	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
430	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
431	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
432	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔
433	保	鋪	鋪	圃	捕	步	甫	浦	輔

■ × 毛

■メニュー設定の基本操作

メニューキーを押し、メニューモードにして、いろいろな機能の選択やオン/オフ設定を行います。

※ 約 30 秒間操作をしないと自動的にメニューモードを終了します。(時刻登録のみ約 2 分間)



切り取ってお使いください

クイックガイド

1 待受中に  を押す
メニューモードになります。

2  で選ぶ
ディスプレイ上のカーソルを動かして項目を選びます。

■設定や操作をまちがえたとき
 を押す
ひとつ前のメニューに戻りますので、再度やり直してください。

3  を押す
選んだ項目が確定されます。

4  (再生/停止) を押す
メニューモードを終了します。

■通話中メニューについて
メニューを表示する
通話中に  を押してください。
メニュー表示を終了し、通話に戻る

 (再生/停止) を押してください。

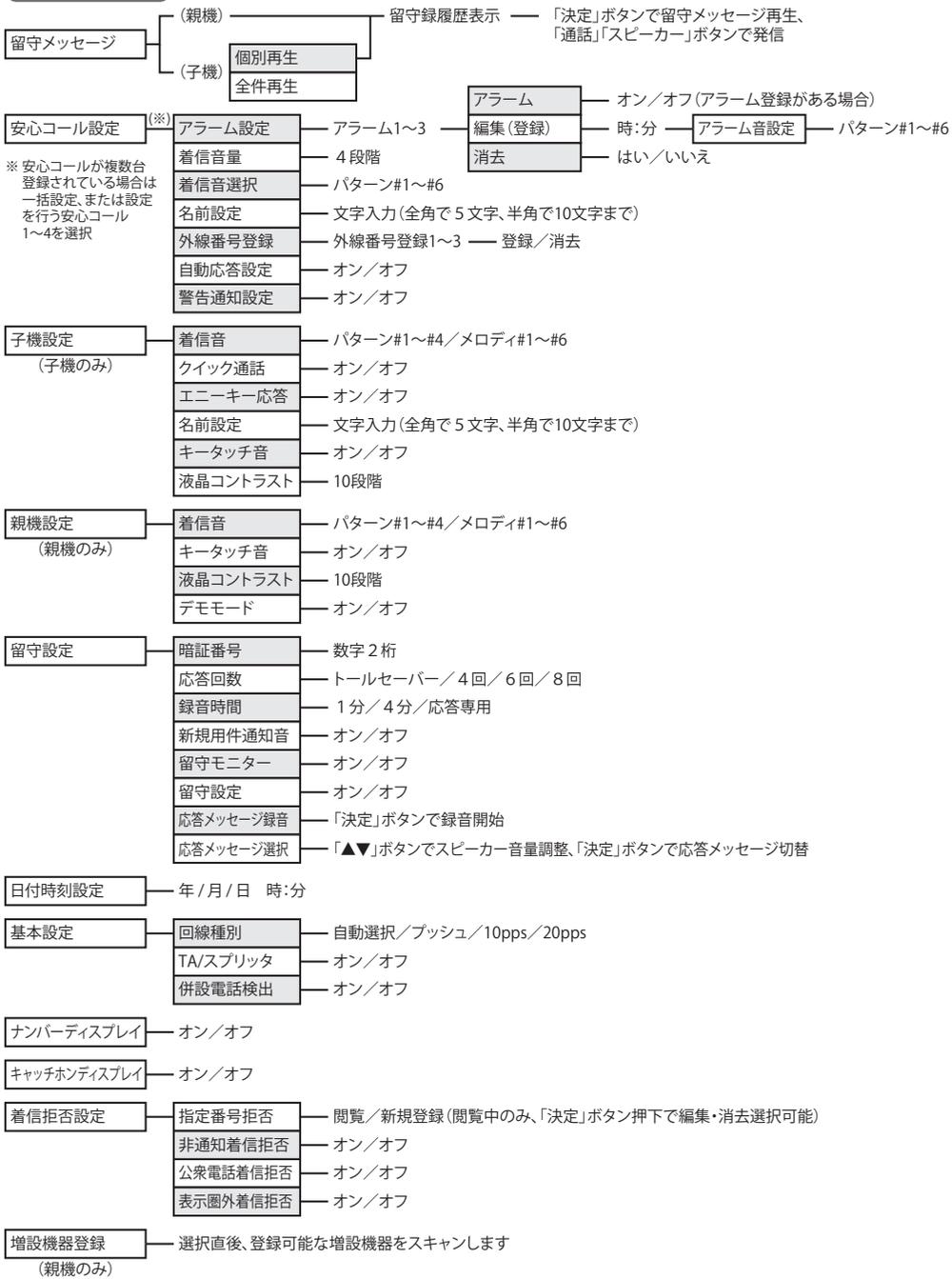
(子機の場合は  を押すと通話が切れてしまいますのでご注意ください。)

メニュー一覧表

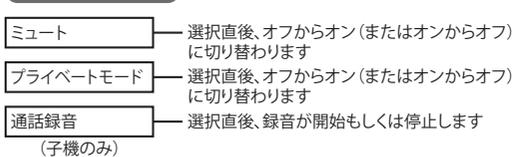


を押して設定します。

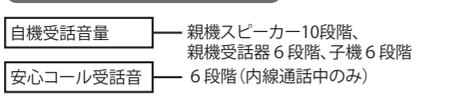
待受中メニュー



通話中メニュー



安心コール通話中メニュー



✂ 切り取ってお使いください ✂

■ × 毛

■さくいん

0～9

184 (電話番号非通知) ...61, 74
186 (電話番号通知)61, 74

A～Z

AC アダプター 12, 20, 21
ADSL 19
CS デジタル放送 109
ISDN 19

あ行

アラーム 34
暗証番号 87
安心コール 28
・新たに登録する (増設) ... 96
・外線番号を登録する 36, 37
・状態ランプ 16
・着信音 34, 35
・着信音量 34
・通話 29, 31
・通話音量 32
・登録を解除する (減設) ... 97
・名前をつける 35
液晶コントラスト 94
液晶ディスプレイ 17, 18
エニーキー応答 92
応答メッセージ 83, 86, 90
お手入れ 105
音量 (音の大きさ)
・受話音量 32, 41, 42
・スピーカー音量 47, 85
・着信音量 26, 34

か行

回線種別 20, 25
キータッチ音 93
聞き直し 84
機能一覧 101-103
キャッチホンサービス 59
クイック通話 92
区点コード一覧表 110-113
警告通知 39

子機
・新たに登録する (増設) ... 95
・登録を解除する (減設) ... 97
・名前をつける 93
故障かな? 106-109
固定応答メッセージ 86
混信 109

さ行

再生 84, 85, 88
自作応答メッセージ 86
自動応答 39
充電 23, 27
受話音量 41, 42
受話口 13
仕様 99, 100
消去 (用件) 85
新規用件通知音 91
スピーカー (親機) 14
スピーカー (子機) 13
スピーカーホン 47
スプリッタ 19
設置場所 9
送話口 13

た行

ターミナルアダプター ... 19, 72
ダイヤル回線 25
短縮ダイヤル 49, 65
着信音
・音量 26, 34
・種類 (ベル/メロディ) 26, 34, 35
・留守電応答着信音の回数 .. 89
着信拒否
・公衆電話着信拒否 81
・指定番号拒否 77
・非通知着信拒否 80
・表示圏外着信拒否 82
着信鳴り分け 76
着信履歴 75, 76
通話時間 41, 42
通話録音 54
次の用件 85

停電 109
電話回線種別 25
電話機コード 19
電話帳
・閲覧 66
・グループ 60, 63
・消去 66
・電話をかける 45
・登録 60
・編集 66
電話をかける
短縮ダイヤルでかける 49
電話をまわす
・他の子機へ 51
トールセーバー 89

な行

内線通話 58
ナンバー・ディスプレイ
サービス 72
ニッケル水素電池 104
入力モード 68

は行

バッテリーカバー 13
バッテリー残量 17
日付・時刻設定 24
付属品 12
プッシュ回線 25
プッシュホンサービス 59
プライベートモード 56
併設電話 19
ヘッドセット 98
ベルトクリップ 98
傍受 (子機) 10
保留 41, 42, 50

ま行

前の用件 85
待受時間 23, 27
ミュート 57
文字入力
・挿入/修正/消去 68

■ さくいん (つづき)

- ・ 入力のしかた 68
- ・ 文字列一覧表 71

や行

用件再生

- ・ 外出先から 88
- ・ 子機で 84
- 用件消去 85
- 用件の聞き直し 84
- 用件録音時間と件数 83, 90
- 呼出順序 38

ら行

- リダイヤル 43, 44
- 留守番電話セット 83
- 留守モニター 91
- 連続通話時間 23, 27
- 録音時間 (用件) 83, 90

わ行

- ワンタッチダイヤル 64

<http://www.uniden.jp/>



安全に関するご注意

ご使用前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 浴室やシャワー室では使用しないでください。本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。
- 不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。

<http://www.uniden.jp/support/manualdl.html>

愛情点検



長年ご使用の電話機の点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる場合があります。

このような
症状は
ありませんか

- ACアダプターのコードが傷んでいる。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- 正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜き、必ず<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

- 保証書にはお買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。
- 保証期間・保証規定については保証書の内容をよくご確認ください。保証期間中でも有償修理になる場合があります。

注意事項

- 本機を使用できるのは日本国内のみです。海外では、接続できる電話機をそれぞれの国の法令で定めていますので、使用できません。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- お客様から弊社にお電話にてご連絡いただいた場合、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
- 電話受付時間は、諸般の事情により予告無く変更する場合があります。電話受付は、土・日・祝日・年末年始など特定の期間に休ませていただく場合があります。
- 大電力の工業施設等でお使いの場合には、ノイズが発生したり、LCD表示がちらつく場合があります。

● J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。

● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の登録商標または商標です。

<ユニデンダイレクト>お客様センター

当社製品のお取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

商品のご注文 **0120-012-123**

サポートダイヤル **0120-20-20-70 (無料)**

<ユニデン>製品情報サイト <http://www.uniden.jp/>